

遠軽町社会教育施設長寿命化計画

令和2年3月

遠軽町教育委員会

目 次

第1章 社会教育施設長寿命化計画の背景・目的等	1
1 背景	1
2 目的	1
3 計画期間	1
4 対象施設	1
5 計画の位置づけ	2
第2章 社会教育施設の目指すべき姿	3
1 平成31年度教育行政執行方針	3
第3章 社会教育施設の実態	6
1 社会教育施設を取り巻く状況	6
2 社会教育施設の状況	10
3 人口密度	14
4 災害リスク	17
5 施設の利用状況	20
6 施設関連経費の推移	21
7 社会教育施設の老朽化状況の実態	24
第4章 社会教育施設整備の基本的な方針等	61
1 基本方針	61
2 改修等の基本的な方針	62
第5章 施設活用方針	68
1 社会教育施設の改築・改修に関する選定方針	68
2 1次判定（需要）	69
3 2次判定（劣化度）	70
4 3次判定（施設評価）	71
5 4次判定（活用方針）	77
第6章 長寿命化の実施計画	78
1 優先順位の考え方	78
2 施設管理の長期的見通し	79
3 計画期間内の実施計画	80
第7章 長寿命化計画の継続的運用方針	81
1 情報基盤の整備と活用	81
2 推進体制等の整備	81
3 フォローアップ	81

第1章 社会教育施設長寿命化計画の背景・目的等

1 背景

文部科学省では、平成 25 年 11 月に策定された「インフラ長寿命化基本計画」（インフラ老朽化対策の推進に関する関係省庁連絡会議決定）において、各インフラの管理者及び当該インフラを所管する国や地方公共団体の各機関は、インフラの維持管理・更新等を着実に推進するための中期的な取組の方向性を明らかにする計画として、「インフラ長寿命化計画（行動計画）」を策定することとされました。遠軽町は、このことを踏まえ、域内のインフラ全体における整備の基本的な方針として平成 28 年 1 月に「遠軽町公共施設等総合管理計画」を策定しました。

さらに、各地方公共団体は、公共施設等総合管理計画に基づき、個別施設毎の具体的な対応方針を定める計画として、令和 2 年頃までに個別施設毎の長寿命化計画（個別施設計画）を策定することとされました。

施設の現状については、老朽化が進行し不具合等が発生している施設もあり、修繕や改善工事では、その一部を修繕するに留まっているため不具合箇所の適切な解消が課題となっています。また、今後の大規模改修や建替えに多額の費用が必要となると考えられており、これらに対する適正整備も課題となっています。

2 目的

本計画は、社会教育施設について、現状の把握分析に基づき、今後の維持保全の方向性を検討するため、現況調査を行ったうえで施設の実態把握及び課題の整理、今後のあるべき方向性を検討します。

また、中長期的な維持管理等に係るトータルコストの縮減及び予算の平準化を図りつつ、社会教育施設に求められる機能・性能を確保することを目的とします。

3 計画期間

計画期間は令和 2 年度から令和 11 年度までの 10 年間とします。

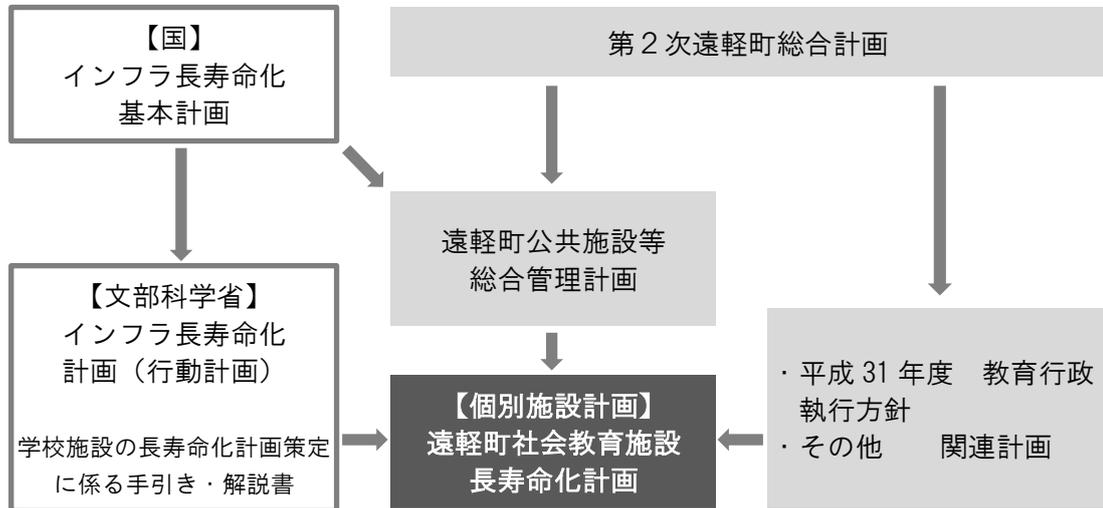
また、社会的情勢等を踏まえ 5 年程度ごとに適宜見直すものとします。

4 対象施設

本計画の対象施設は、社会教育施設である公民館、体育館、プール等の 33 施設とします。

5 計画の位置づけ

本計画は、町の最上位計画の「第2次遠軽町総合計画」を受け、上位計画である「遠軽町公共施設等総合管理計画」の部門別個別施設計画として位置づけます。



第2章 社会教育施設の目指すべき姿

1 平成31年度教育行政執行方針

本町における平成31年度教育行政執行方針では、「知育」「徳育」「体育」に関する方針を定め、学校教育の重要事項を定めています。

当方針において、社会教育・社会体育施設の長寿命化計画を策定し、計画的に整備を進め、施設の充実を図っていくことが位置付けられています。

はじめに学校教育についてであります。「育み・創り・愛しはぐくつくあい・励む心で、永遠に輝く遠軽町」で学びあう児童生徒が、自他の可能性を認めあい、夢と志を持ち、よりよい人生、よりよい社会を創ることのできる「生きる力」を育成することは学校教育の重要な役割です。

本町においては、小学校と中学校が緊密に連携し、連続性や円滑化などを図り、更に連携を幼保、高校へと広げ、それとともに、学校・家庭・地域社会での教育に携わる全ての関係者が、それぞれの果たすべき役割と責務を自覚し、展開してきているところです。

教育委員会としては、その連携を基にして知育・徳育・体育のバランスのとれた子どもの育成と、その基盤となる教育環境づくりに努めてまいります。とりわけ、新学習指導要領の完全実施に向け「主体的・対話的で深い学び」の実現に努めてまいります。

まず、「知育」につきましては、「確かな学力」の伸長の第一として、児童・生徒の発達段階や特性、全国学力・学習状況調査などを踏まえ、創意ある教育活動を展開する中で、生きて働く「知識・技能」の習得に努めてまいります。

第二には、習得した「知識・技能」を活用して、生き方の基盤となる言語活動の充実を図り、「思考力・判断力・表現力等」の育成を図ってまいります。

第三には、小・中学校の連続性や家庭・地域社会の役割を強化し、学校・家庭・地域社会の三者が広く児童・生徒の学習に関わりながら教育環境を整え、未来に誇れる文化や自然遺産、人材などの教育資源を活用し、「学びの質」を高め、「学びに向かう力、人間性等」を育成してまいります。

次に、「徳育」につきましては、児童・生徒の「豊かな心」を育てるために、基盤となる道徳教育を充実し、命の尊重、善悪の判断、人を思いやる心情や自然と大地の恵みに感謝する心など、多様な体験活動を通して培ってまいります。

また、読書活動や音楽活動などを充実し、更には地域社会と連携を図りながら、一人ひとりの「豊かな感性」を育ててまいります。

「体育」につきましては、児童・生徒の「健やかな体」を育てるために、望ましい生活習慣の改善を図るとともに、全国調査の結果を踏まえ、社会教育との連携を密にし、運動習慣の定着を図り、体力・運動能力の向上に努めてまいります。

続きまして、学校教育の重点事項について申し上げます。

推進にあたって、小学校では、「基本的生活習慣」と「豊かな経験」を、中学校では、「たくましい心身」と「コミュニケーション能力」を、高等学校では、一人ひとりが自分の将来を見据えた上で「必要な力」を育てていただきたいと思えます。

1点目に、「安全教育」につきましては、児童・生徒の生命を守ることを最優先に、組織的な取り組みを強化いたします。

2点目に、「生徒指導」につきましては、「遠軽町いじめ防止基本方針」により、いじめや不登校の未然防止と早期解消、ネットトラブルへの対応、情報活用能力の育成、薬物乱用や性の問題行動などについて、家庭・地域・関係機関等との連携・協力を密にし、開かれた生徒指導体制の充実にも努めてまいります。

3点目に、「特別支援教育」につきましては、引き続き、特別支援教育支援員を小・中学校に配置し、共生社会の形成に向けて、児童・生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた、適切な指導や必要な支援に努めてまいります。

4点目に、「食育」につきましては、家庭・地域社会と連携し、児童・生徒に、食に関する正しい知識や望ましい食習慣を身に付けさせるとともに、「地産地消」を推進し、安全・安心な学校給食の提供に努

めてまいります。

5 点目に、「信頼される学校」について申し上げます。学校と地域が連携・協働して子どもたちの成長を支える学校づくりを推進するために現在行われている「学校評議員制度」を発展する形で「学校運営協議会」の導入について検討してまいります。また、教職員には、指導力向上のための各種研修などへの参加を促進するほか、児童生徒・保護者・地域の方々との信頼関係を損ねることのないよう、法令の遵守・服務規律の徹底に努めてまいります。加えて、「遠軽町立学校における働き方改革推進計画」により、教員が授業や授業準備等に集中し、健康でいきいきとやりがいを持ち勤務し、学校教育の質を高められる環境を構築してまいります。

次に、学校教育の主要事業について申し上げます。

小・中学校につきましては、特別に支援を必要とする児童・生徒に対し、適切できめ細かな教育的支援を行うための「特別支援教育支援員」について、必要に応じて複数配置ができるよう1人を増員し、特別支援教育の更なる充実を図ってまいります。

また、就学援助費につきましては、平成32年度入学児童生徒を対象として新入学用品を入学前に支給することとし、認定児童生徒の保護者に対して援助してまいります。

遠距離通学をする児童・生徒の通学の利便を図るため、スクールバスを運行するとともに、通学実態に合わせた経費の助成を行い、保護者の負担軽減を図ってまいります。

また、中体連大会等参加経費の一部助成について助成額の見直しを行い、更なる保護者の負担軽減を図るとともに、中学校の合同部活動で合同練習を実施する際の保護者送迎に係る経費の一部助成を新たに行い、保護者負担軽減を図ります。

スキー授業にかかるリフト代につきましても、引き続き保護者の負担を無くし、全額を町で負担してまいります。

中学校を核とした授業や生涯学習事業など、コミュニケーション能力の向上と国際理解教育の推進を図るとともに、小学校における外国語活動についても、言語や文化に対する理解を深めるため、引き続き、英語指導助手3人を配置し、積極的な活用を図ってまいります。

小・中学校の学習環境の整備としましては、児童・生徒用のパソコン更新や、平成32年度からの小学校における必修化に向けた準備としてプログラミング教育用の教材を購入してまいります。

また、学校施設の老朽化に対応するため、学校ごとの具体的な改修方針などを定める学校施設長寿命化計画を策定し、効率的・効果的な学校施設の管理を図ってまいります。

北海道遠軽高等学校に通う生徒の進学・就職支援のための講座等に対し助成を行い、また、学級数維持・生徒確保を支援するための経費の助成を行い、魅力ある高等学校づくりを支援するとともに、町内外の子どもたちの遠軽高等学校への進学を促してまいります。

小・中学校の施設整備につきましては、遠軽小学校トイレ改修工事、南小学校煙道改修工事、安国小学校トイレ等改修工事、南中学校屋体自動火災報知設備改修工事を実施し、小・中学校の環境整備充実に努めてまいります。

学校給食につきましては、安全・安心な給食の提供のため、施設の改善や老朽化した備品の更新をはじめ、日頃の施設設備の衛生管理と調理関係職員の健康管理を徹底し、食中毒防止や食物アレルギー対応など安全対策を進め、学校給食の適切な提供に努めてまいります。

また、東小学校給食室煙道改修工事を実施し、施設の環境整備充実に努めてまいります。

次に、社会教育について申し上げます。

社会教育では、生涯学習のより一層の振興を図るため、町民一人ひとりが、個性や地域特性を生かしながら、自主的・主体的に学習活動に取り組むことができる学習環境の整備と、その学習成果が適切に評価され、かつ、その成果を協働による地域づくりの実践に結びつけることが求められています。

そのために、生涯各期の学習機会の充実により、町民一人ひとりが、生涯にわたって「いつでも、どこでも、だれでも」自由に学習機会を選択して学ぶことができる学習環境づくりと、学習情報の提供や学習相談体制の充実など、様々な学習活動の奨励や具体的な支援を進めてまいります。

社会教育の重点項目につきましては、近年特に、家庭環境の多様化や地域社会の変化により、家庭教育が困難な社会となっている状況から、家庭の教育力向上を図るため、家庭教育に関する支援体制の確立に努めるとともに、児童・生徒の学校外における各種学習・体験活動の充実を図るため、学校や地域、関係団体との連携・協力を強化し、社会全体で子どもたちの活動を支援する取り組みの推進に努めてまいりま

す。

次に、社会体育について申し上げます。

スポーツ基本法においては、スポーツに関する施策を総合的かつ計画的に推進するための基本的施策として「基礎的條件の整備」、「地域スポーツの推進」、「競技スポーツの推進」が定められており、多様なスポーツ機会の確保のための環境整備などが求められています。

これまでも社会体育では、スポーツを通して地域住民同士の交流を促進することにより、地域の連帯感や一体感の醸成を図り、地域社会の活性化に寄与することが求められてきました。

また、青少年のスポーツ活動を奨励し、青少年の豊かな心と健やかな身体の育成や、自己責任・思いやり・コミュニケーション能力の育成に努めるとともに、町民の健康づくりの増進にも努める必要があります。

さらに、スポーツの生活化を目指し、それぞれのライフステージや技能にあったスポーツやレクリエーション活動に親しめるよう各種事業を推進するとともに、技能の向上や参加意欲の高揚を図っていくことも重要です。

そのため、町民の生涯スポーツへの意識の高揚を図るとともに、町民が「いつでも、どこでも、だれでも」自由に、そして自主的・主体的に地域スポーツ活動に親しむことができるよう、支援してまいります。

社会教育及び社会体育の推進にあたっては、第3次遠軽町社会教育中期計画に基づき、個人や団体などの多様な学習活動に対する奨励・援助を行うとともに、生涯各期の課題に応じた学習機会を提供するなど、生涯学習社会の実現に向けて努力してまいります。

次に、社会教育の主要事業について申し上げます。未来を担う子どもたちの健全育成を図るため、家庭・学校・地域との連携のもと、地域の特性を生かした各種事業を引き続き推進するとともに、芸術や文化に触れる機会や発表・交流の場などの提供に努めてまいります。

あわせて、家庭の教育力の向上を図るため、保護者に対する学習機会の提供や子育て資料による情報提供の充実など、家庭教育の支援を行ってまいります。

また、町民の生涯学習活動を支援するために、高齢者大学や生涯学習講座などの各種学習機会や学習情報の提供、有志指導者の育成に努めるとともに、引き続き社会教育関係団体の活動に対し、支援を行ってまいります。さらに、文化財につきましては、遠軽町埋蔵文化財センターを中心に、ジオパーク活動とも連携した事業の展開や郷土館特別展の実施など、文化財の保護と普及に努めてまいります。

施設整備につきましては、その施設の多くが建設後30年を経過するものとなってきたことから、今後有効に長く利用できるように改修等が必要となるため、社会教育施設長寿命化計画を策定し、計画的に整備を進め、施設の充実に努めてまいります。

図書館・室につきましては、遠軽地域の図書館を中心に各図書館・室間の連携を図り、蔵書資料の充実と読書の普及を促進するとともに、生涯学習活動を支援する拠点施設としての機能向上に努め、町民に親しまれる図書館・室として運営してまいります。

また、図書館システムにかかる機器等を更新し、より効率的な運営に努めてまいります。

さらに、学校図書室の充実に向けて、図書館がどのような支援をできるかについて調査研究を行ってまいります。

次に、社会体育の主要事業について申し上げます。

町民の健康増進や体力づくりを推進するため、各種スポーツ教室・大会などを開催してまいります。

また、社会体育施設の有効活用と地域の活性化や交流人口の拡大を図るため、関係団体との連携・協力のもと、各種大会や合宿などの誘致活動を積極的に推進してまいります。

遠軽地域の社会体育施設につきましては、遠軽町スポーツ協会が指定管理者として管理運営を行っており、休館日・開館時間の見直しや自主事業の実施など、町民のニーズに応えた各種事業を展開し、利用者本位の施設運営を進めていることから、今後も連携を図りながら町民サービスの向上に努めてまいります。

施設整備等につきましては、東体育館自動火災報知設備改修工事の実施、また社会教育施設と併せて長寿命化計画を策定し、計画的な施設整備の充実に努めてまいります。

第3章 社会教育施設の実態

1 社会教育施設を取り巻く状況

(1) 遠軽町の位置

遠軽町は、北海道の北東部、オホーツク管内のほぼ中央、内陸側に位置し、面積は133,245haとなっています。北は紋別市・滝上町、東は湧別町・佐呂間町、西は上川町、南は北見市に接しており、東西47km、南北46kmにわたる緑豊かなまちです。

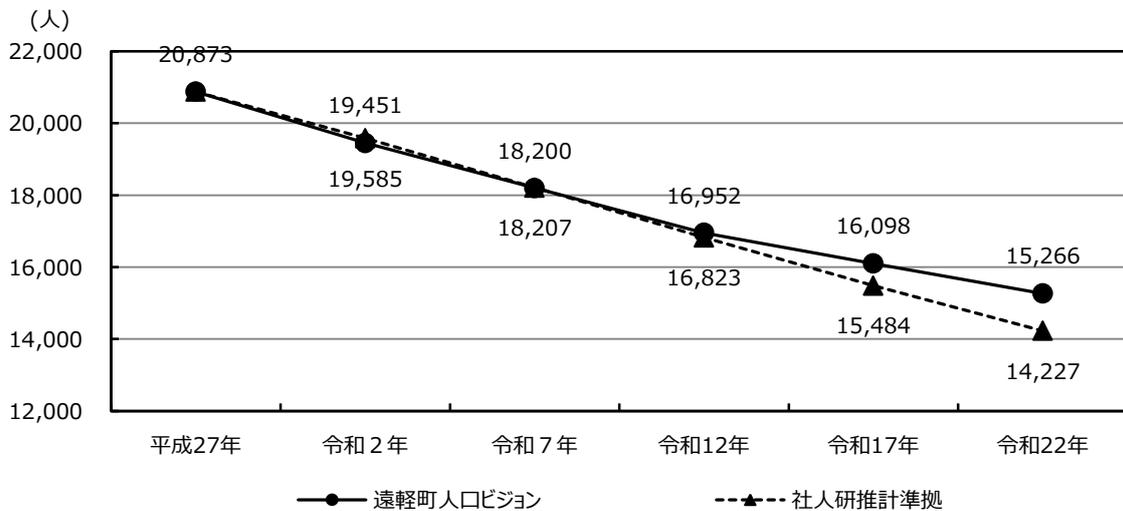
町を貫流する湧別川の上流側に位置し、支湧別川、武利川、丸瀬布川、瀬戸瀬川、生田原川、サナブチ川のほか多数の支流が合流し、そこに広がる肥よくな大地は、開拓当初から農耕地に適した環境として繁栄してきました。



(2) 人口の将来推計

遠軽町の人口は平成27年国勢調査で20,873人となっています。遠軽町人口ビジョンによる将来人口の推移をみると、令和22年で国立社会保障・人口問題研究所の推計が14,227人、人口ビジョンによる推計が15,266人となっています。

図 3-1 遠軽町の人口推移と将来推計



資料：遠軽町人口ビジョン

(3) 関連計画

①インフラ長寿命化基本計画（インフラ老朽化対策推進に関する関係省庁連絡会議）

策定年	平成 25 年 11 月
策定目的	国民の安全・安心を確保し、中長期的な維持管理・更新等に係るトータルコストの縮減や予算の平準化を図るとともに、維持管理・更新に係る産業（メンテナンス産業）の競争力を確保するための方向性を示すものとして、国や地方公共団体、その他民間企業等が管理するあらゆるインフラを対象に、「インフラ長寿命化基本計画」を策定し、国や地方公共団体等が一丸となってインフラの戦略的な維持管理・更新等を推進する。
目指すべき姿	<p>(1) 安全で強靱なインフラシステムの構築</p> <p>(2) 総合的・一体的なインフラマネジメントの実現</p> <p>(3) メンテナンス産業によるインフラビジネスの競争力強化</p>
基本的な考え方	<p>1. インフラ機能の確実かつ効率的な確保</p> <p>(1) 安全・安心の確保</p> <p>国民生活や社会経済活動の基盤であるインフラは、時代とともに変化する社会の要請を踏まえつつ、利用者や第三者の安全を確保した上で、必要な機能を確実に発揮し続けることが大前提であり、そのために必要な取組を確実に推進する。</p> <p>(2) 中長期的視点に立ったコスト管理</p> <p>厳しい財政状況下で必要なインフラの機能を維持していくためには、様々な工夫を凝らし、的確に維持管理・更新等を行うことで中長期的なトータルコストの縮減や予算の平準化を図る必要がある。これらを確実に実行することにより、インフラ投資の持続可能性を確保する。</p> <p>2. メンテナンス産業の育成</p> <p>一連のメンテナンスサイクルを継続し、発展させていくためには、インフラの安全性・信頼性の向上や、維持管理・更新業務の効率性の向上を図るための新技術の開発・導入が極めて重要である。このため、産学官の連携の下、研究開発を推進し、生み出される新技術を積極的に活用することで、メンテナンス産業に係る市場の創出・拡大を図る。これらを通じ、民間開発を活性化させ、我が国のメンテナンス技術を世界の最先端へと導くことで、世界をリードする輸出産業へと発展させる。</p> <p>3. 多様な施策・主体との連携</p> <p>インフラは、社会経済活動の基盤であり、インフラ相互はもとより、ソフト施策とも相まって、様々な機能を発揮する。このため、多様な施策や主体との連携により維持管理・更新等の効率化を図りつつ、その機能を最大限発揮させていく。</p>
インフラ長寿命化計画等の策定	<p>1. インフラ長寿命化計画</p> <p>必要なインフラの機能を維持していくためには、メンテナンスサイクルを構築するとともに、それらを支える技術、予算、体制、制度を一体的に整備することが必要である。このため、各インフラを管理・所管する者は、各施設の特長や維持管理・更新等に係る取組状況等を踏まえた上で、行動計画をできるだけ早期に策定する。</p> <p>2. 個別施設毎の長寿命化計画</p> <p>各インフラの管理者は、各施設の特長や維持管理・更新等に係る取組状況等を踏まえつつ、メンテナンスサイクルの核となる個別施設計画をできるだけ早期に策定し、これに基づき戦略的な維持管理・更新等を推進する。</p>

②文部科学省インフラ長寿命化計画（行動計画）

計画期間	平成 27 年 3 月策定、計画期間：平成 26～令和 2 年度（2014～2020 年度）	
策定目的	政府の「インフラ長寿命化基本計画」（平成 25 年 11 月）に基づき、文部科学省の所管施設等の長寿命化に向けた各設置者における取組を推進するため、文部科学省としての行動計画を策定	
計画の範囲	対象施設：維持管理等に関する公財政支出があり、多数の国民を受け入れる施設（国立学校施設、公立社会教育施設、施設運営型独立行政法人、庁舎等）	
目指すべき姿	<ul style="list-style-type: none"> ◆各設置者における「メンテナンスサイクル」（①定期的な点検・診断、②計画策定、③計画に基づく対策の実施）の構築 ◆これまでの改築中心から長寿命化への転換による、中長期的な維持管理等に係るトータルコストの縮減 ◆行動計画・個別施設計画の策定を通じた予算の平準化 	
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ◆第 2 次ベビーブームに対応して整備された学校施設等について、今後、急速な老朽化と整備需要の急増が予想 ◆建築基準法に基づく点検・診断の実施状況等について地域差が存在 ◆児童生徒等の安全性の確保はもとより、教育研究活動の高度化・多様化やバリアフリー・省エネ等に対応した機能の向上も必要 ◆厳しい財政状況等により対策が十分に行われていないおそれ 	
取り組みの方向性	点検・診断の着実な実施	地域差のない点検の着実な実施を要請、点検実施の手引を作成・提供
	個別施設計画の策定	個別施設計画策定の手引の作成・提供等により各設置者の取組を促進
	対策の着実な実施	個別施設計画に基づく着実な取組を促進
	予算管理	トータルコスト縮減・予算の平準化の促進、必要な予算の安定的な確保
	指針・手引の策定	「点検・診断」「計画」「対策」の各段階に対応する指針・手引の整備・充実
	体制の構築	体制構築の重要性・手段等に関する周知、先駆的事例の普及啓発
	情報基盤の整備及び活用	施設に関する情報の蓄積・共有の有用性に関する普及啓発
	新技術の開発・導入	非破壊診断技術・新材料に関する研究開発、導入段階に至った新技術の周知
フォローアップ	各設置者における取組の進捗状況の把握、課題の整理、解決に向けた取組の支援	

③遠軽町公共施設等総合管理計画

計画期間	平成 28 年度から平成 47 年度までの 20 年間
策定目的	人口や地域実情に見合った適正な規模とあり方を検討し、公共施設に求められる安全性や機能性を確保しつつ、現役世代と次世代の負担の平準化を図るため、「遠軽町公共施設等総合管理計画」を策定する。
公共施設 の現状と 課題	<p>(1) 全体</p> <p>本町が所有する建築物の総延床面積は約 309, 743 ㎡で、町民一人当たり延床面積は 14. 62 ㎡となり、全国平均である 3. 22 ㎡と比較すると 4. 54 倍になり、全国平均よりも多く保有しています。</p> <p>また、建物における一般的な大規模改修のサイクルの目安である 30 年を経過した建築物の延床面積は、約 156, 740 ㎡で全体の約半分を占め老朽化が進行しているとともに、財政面などから改修を先送りしている現状です。</p> <p>老朽化した建築物のうち用途別では、学校教育系施設の延床面積が最も多く約 35%、次いで公営住宅が約 17%となっています。</p> <p>(2) 地域別老朽施設の状況</p> <p>各地域別における築 30 年以上の公共施設の割合は、遠軽地域で約 57%、そのほかの地域でも約 40~50%となっており、老朽化が進んでいます。</p> <p>【地域別築年数 30 年以上の施設状況】</p> <p>①生田原地域は学校が約 39%、公営住宅が約 16%で、昭和 50 年代に建設された小中学校を保有していることが要因と考えられます。</p> <p>②遠軽地域は学校が約 37%、公営住宅が約 17%で、昭和 40 年代から 50 年代に建設された学校施設を保有していることが要因と考えられます。</p> <p>③丸瀬布地域は公営住宅が約 26%、学校が約 19%で、昭和 40 年代から 50 年代に建設された公営住宅を保有していることが要因と考えられます。</p> <p>④白滝地域では、学校が約 40%、教職員及び職員住宅が約 15%で、昭和 40 年代後半から 50 年代前半にかけて建設された学校を保有していることが要因と考えられます。</p>
基本方針	<p>(1) 基本方針等</p> <p>①公共施設</p> <p>ア保有する公共施設の全体面積を、人口減少や人口構造の変化を見据え縮減します。</p> <p>イ新規の施設整備事業については施設の複合化・集約化を基本とします。</p> <p>ウ建設から 30 年を超えるもので活用が見込まれない場合は、廃止を基本とします。</p> <p>エ廃止した施設で、売却・貸付などが見込めない場合は、取り壊しを基本とします。</p> <p>オ長寿命化を図り資産の有効活用に努めます。</p> <p>カ各分野において既に策定している各計画を基本とし、当計画との整合性を図り必要に応じて見直します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遠軽町町営住宅長寿命化計画 ・遠軽町公園施設長寿命化計画

2 社会教育施設の状況

(1) 対象施設一覧

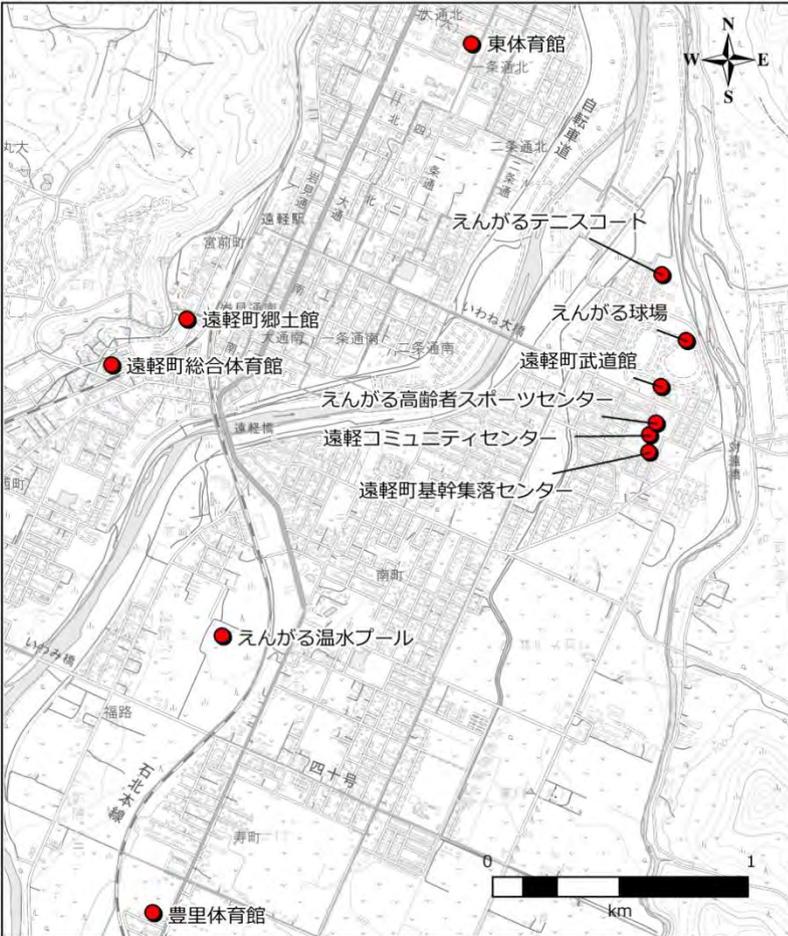
本計画の対象施設は、「社会教育施設」33施設の33棟となっており、延床面積は36,103㎡で公共施設全体（約309,743㎡）の約11.7%を占めています。

表 3-1 対象施設の概要

分類	施設名	建物名	延床面積 (㎡)	建設年度	H30利用者数 (人/年)
社会教育施設	1 社名淵地域公民館	社名淵地域公民館	895	S46	898
	2 遠軽町基幹集落センター	遠軽町基幹集落センター	698	S53	7,529
	3 遠軽町郷土館	遠軽町郷土館	807	S52	1,714
	4 安国公民館	安国公民館	548	S43	1,788
	5 安国活性化センター「ピノキオハウス」	安国活性化センター「ピノキオハウス」	909	H2	850
	6 生田原宿泊研修施設キララン清里	生田原宿泊研修施設キララン清里	1,037	S39	1,209
	7 オホーツク文学館	オホーツク文学館	842	H5	200
	8 丸瀬布中央公民館	丸瀬布中央公民館	1,480	S58	9,047
	9 丸瀬布郷土資料館	丸瀬布郷土資料館	452	S54	1,149
	10 丸瀬布昆虫生態館	丸瀬布昆虫生態館	695	H9	13,528
	11 丸瀬布木工体験交流館	丸瀬布木工体験交流館	306	S17	282
	12 丸瀬布生涯学習館	丸瀬布生涯学習館	447	H11	4,535
	13 白滝国際交流センター	白滝国際交流センター	1,748	H9	1,605
	14 遠軽町埋蔵文化財センター	遠軽町埋蔵文化財センター	1,617	H9	3,109
体育施設	15 遠軽町総合体育館	遠軽町総合体育館	5,264	S53	40,204
	16 東体育館	東体育館	500	S54	11,624
	17 社名淵体育館	社名淵体育館	500	S56	1,372
	18 豊里体育館	豊里体育館	733	H元	9,316
	19 遠軽町武道館	遠軽町武道館	2,587	H5	9,559
	20 えんがる温水プール	えんがる温水プール	2,527	H20	33,250
	21 遠軽コミュニティセンター	遠軽コミュニティセンター	1,176	S56	14,512
	22 瀬戸瀬コミュニティセンター	瀬戸瀬コミュニティセンター	763	S55	2,205
	23 えんがる高齢者スポーツセンター	えんがる高齢者スポーツセンター	1,430	H9	15,697
	24 生田原スポーツセンター	生田原スポーツセンター	2,081	S53	3,840
	25 生田原水泳プール	生田原水泳プール	712	S62	711
	26 安国水泳プール	安国水泳プール	731	H2	629
	27 丸瀬布武道館	丸瀬布武道館	328	S40	2,214
	28 丸瀬布多目的屋内運動施設	丸瀬布多目的屋内運動施設	1,371	H6	3,058
	29 丸瀬布水泳プール	丸瀬布水泳プール	666	S49	597
	30 白滝水泳プール	白滝水泳プール	450	S45	609
	31 白滝柔剣道場	白滝柔剣道場	523	S44	343
	32 えんがる球場	メインスタンド	1,135	H8	16,260
	33 えんがるテニスコート	管理棟	145	H9	5,895
合計	33	33	36,103		

図 3-3 対象施設位置図（拡大図）

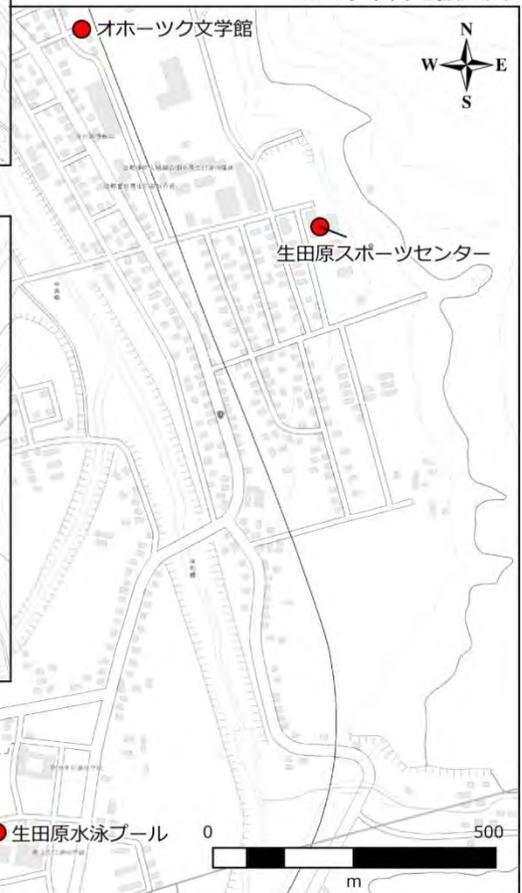
遠軽市街地拡大図



安国市街地拡大図



生田原市街地拡大図



丸瀬布市街地拡大図



(3) 社会教育施設の築年別整備状況

本計画の対象施設 33 施設の総延床面積は 36,103 ㎡となっており、公共施設全体(約 309,743 ㎡)の約 11.7%を占めています。そのうち、築 50 年を経過しているは「安国公民館」「キララン清里」「丸瀬布木工体験交流館」「丸瀬布武道館」「白滝柔剣道場」の 2,742 ㎡となっており、築 30 年以上を経過している施設が 19 棟、19,613 ㎡(約 54%)となっています。

また、対象建物のうち、15 棟、15,651 ㎡(約 43%)が昭和 56 年以前に建設された旧耐震基準による建物となっています。

図 3-4 社会教育施設の築年別整備状況

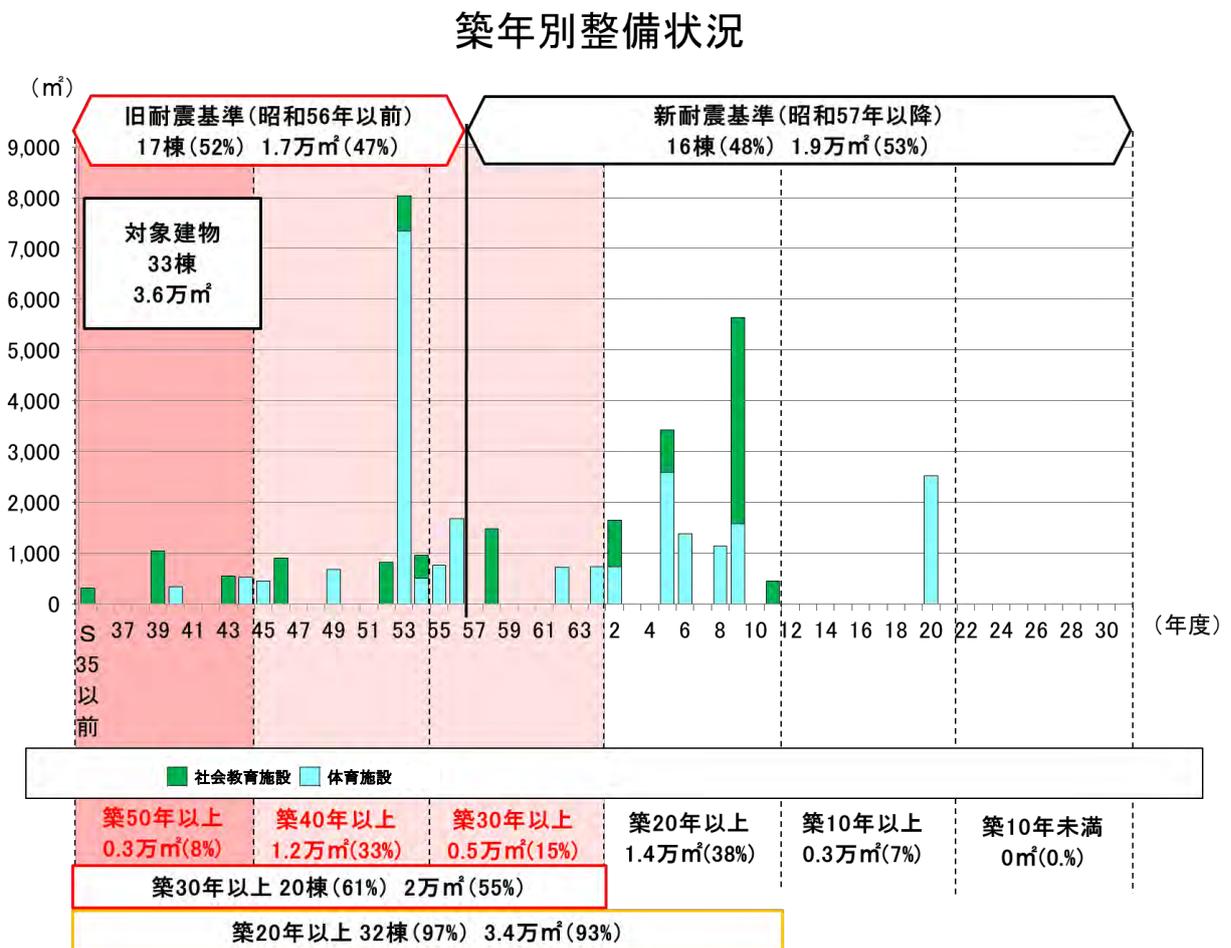
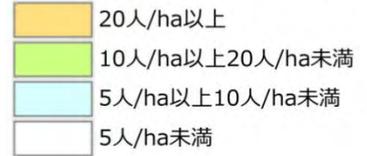


図 3-6 人口密度マップ（拡大図）

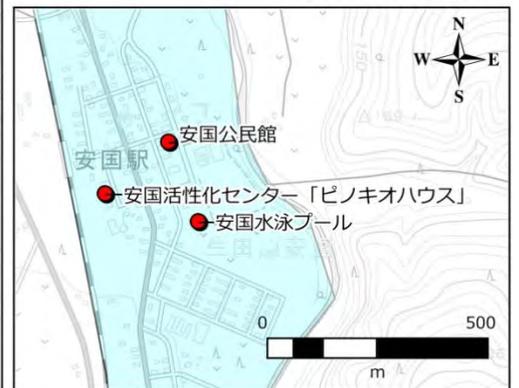
遠軽市街地拡大図



H31年3月31日住民基本台帳人口密度



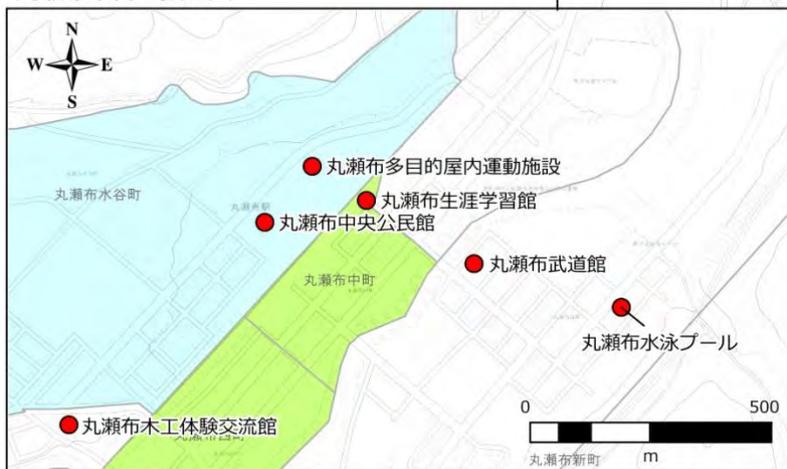
安国市街地拡大図



生田原市街地拡大図



丸瀬布市街地拡大図



資料：遠軽町住民基本台帳（平成31年3月31日時点）

表 3-2 施設別該当小地域の人口密度

番号	施設名	該当小地域	該当小地域 面積 (ha)	該当小地域 の人口	1ha 当たり の人口 人/ha
1	社名淵地域公民館	千代田	1,299.3	12	0.0
2	遠軽町基幹集落センター	東町 2 丁目	13.7	374	27.3
3	遠軽町郷土館	西町 1 丁目	16.2	210	12.9
4	安国公民館	生田原安国	54.4	505	9.3
5	安国活性化センター「ピノキオハウス」	生田原安国	54.4	505	9.3
6	生田原宿泊研修施設キララン清里	生田原清里	7,056.9	46	0.0
7	オホーツク文学館	生田原	2,572.6	804	0.3
8	丸瀬布中央公民館	丸瀬布水谷町	62.1	346	5.6
9	丸瀬布郷土資料館	丸瀬布上武利	30,077.8	25	0.0
10	丸瀬布昆虫生態館	丸瀬布上武利	30,077.8	25	0.0
11	丸瀬布木工体験交流館	丸瀬布天神町	49.4	43	0.9
12	丸瀬布生涯学習館	丸瀬布中町	7.9	77	9.7
13	白滝国際交流センター	白滝	3,454.3	532	0.2
14	遠軽町埋蔵文化財センター	白滝	3,454.3	532	0.2
15	遠軽町総合体育館	西町 1 丁目	16.2	210	12.9
16	東体育館	大通北 6 丁目	7.8	254	32.7
17	社名淵体育館	千代田	1,299.3	12	0.0
18	豊里体育館	豊里	885.7	709	0.8
19	遠軽町武道館	東町 1 丁目	62.6	346	5.5
20	えんがる温水プール	福路 2 丁目	39.6	395	10.0
21	遠軽コミュニティセンター	東町 2 丁目	13.7	374	27.3
22	瀬戸瀬コミュニティセンター	瀬戸瀬西町	195.4	30	0.2
23	えんがる高齢者スポーツセンター	東町 2 丁目	13.7	374	27.3
24	生田原スポーツセンター	生田原	2,572.6	804	0.3
25	生田原水泳プール	生田原	2,572.6	804	0.3
26	安国水泳プール	生田原安国	54.4	505	9.3
27	丸瀬布武道館	丸瀬布新町	117.2	402	3.4
28	丸瀬布多目的屋内運動施設	丸瀬布水谷町	62.1	346	5.6
29	丸瀬布水泳プール	丸瀬布新町	117.2	402	3.4
30	白滝水泳プール	白滝	14.5	532	36.6
31	白滝柔剣道場	白滝	14.5	532	36.6
32	えんがる球場	東町 1 丁目	62.6	346	5.5
33	えんがるテニスコート	東町 1 丁目	62.6	346	5.5

資料：遠軽町住民基本台帳（平成 31 年 3 月 31 日時点）

4 災害リスク

土砂災害リスクをみると、土砂災害警戒区域及び特別警戒区域に立地している施設はありません。

また、洪水による浸水想定で 0.5m以上の浸水区域に該当している施設は「えんがるテニスコート」のみとなっています。

図 3-7 災害リスクマップ

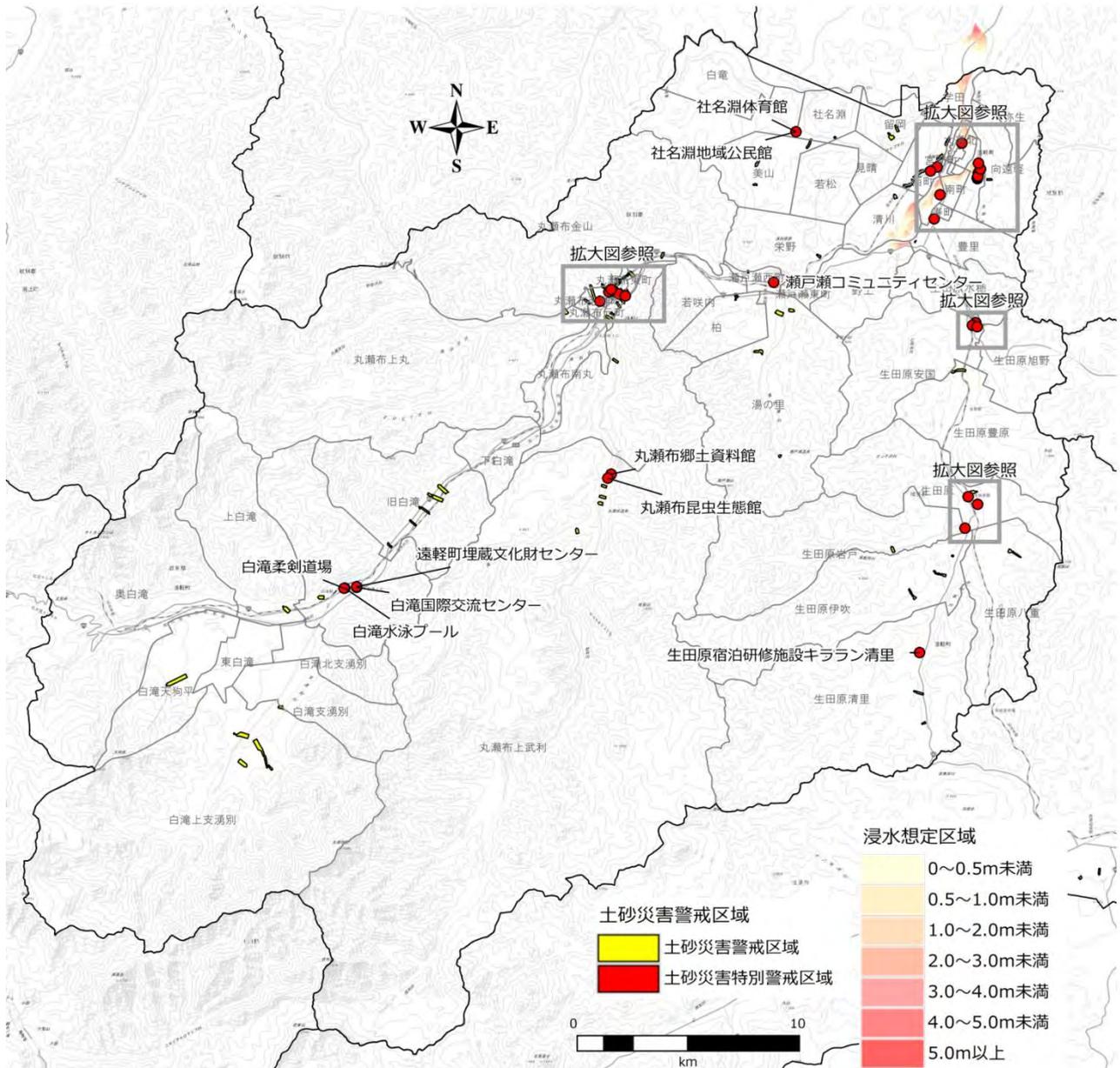
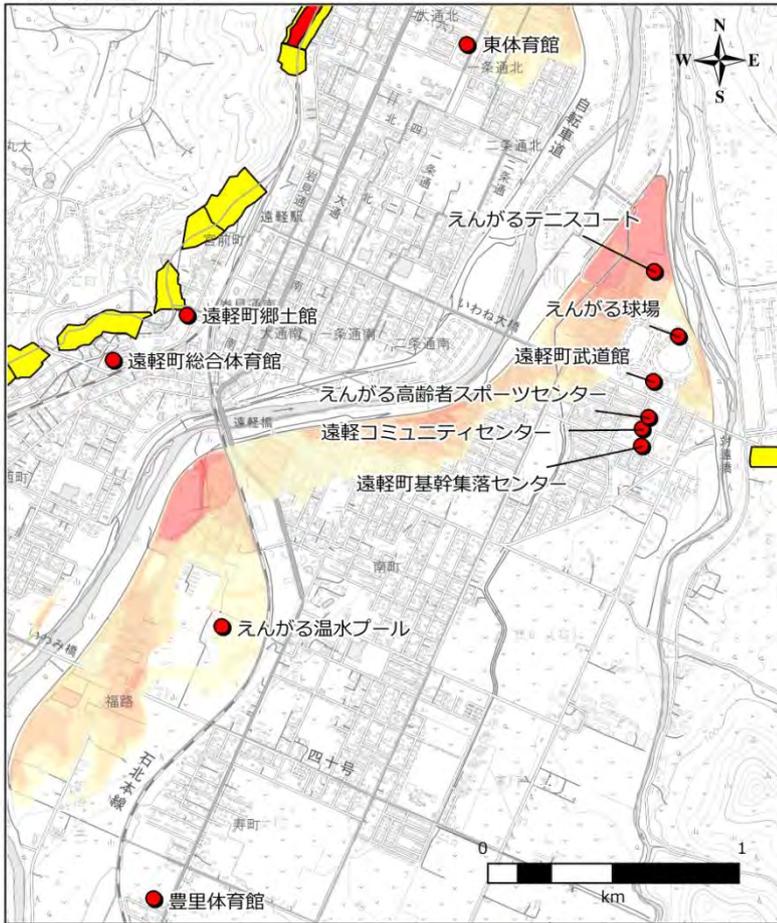


図 3-8 災害リスクマップ (拡大図)

遠軽市街地拡大図



土砂災害警戒区域

土砂災害警戒区域

土砂災害特別警戒区域

安国市街地拡大図



生田原市街地拡大図



丸瀬布市街地拡大図



浸水想定区域

0~0.5m未満

0.5~1.0m未満

1.0~2.0m未満

2.0~3.0m未満

3.0~4.0m未満

4.0~5.0m未満

5.0m以上

表 3-3 施設位置の災害リスク

番号	施設名	該当小地域	延床面積 ㎡	土砂災害 リスク	洪水 リスク
1	社名淵地域公民館	千代田	895	-	-
2	遠軽町基幹集落センター	東町2丁目	698	-	-
3	遠軽町郷土館	西町1丁目	807	-	-
4	安国公民館	生田原安国	548	-	-
5	安国活性化センター「ピノキオハウス」	生田原安国	909	-	-
6	生田原宿泊研修施設キララン清里	生田原清里	1,037	-	-
7	オホーツク文学館	生田原	842	-	-
8	丸瀬布中央公民館	丸瀬布水谷町	1,480	-	-
9	丸瀬布郷土資料館	丸瀬布上武利	452	-	-
10	丸瀬布昆虫生態館	丸瀬布上武利	695	-	-
11	丸瀬布木工体験交流館	丸瀬布天神町	306	-	-
12	丸瀬布生涯学習館	丸瀬布中町	447	-	-
13	白滝国際交流センター	白滝	1,748	-	-
14	遠軽町埋蔵文化財センター	白滝	1,617	-	-
15	遠軽町総合体育館	西町1丁目	5,264	-	-
16	東体育館	大通北6丁目	500	-	-
17	社名淵体育館	千代田	500	-	-
18	豊里体育館	豊里	733	-	-
19	遠軽町武道館	東町1丁目	2,587	-	-
20	えんがる温水プール	福路2丁目	2,527	-	0.5m未満
21	遠軽コミュニティセンター	東町2丁目	1,176	-	-
22	瀬戸瀬コミュニティセンター	瀬戸瀬西町	763	-	-
23	えんがる高齢者スポーツセンター	東町2丁目	1,430	-	-
24	生田原スポーツセンター	生田原	2,081	-	-
25	生田原水泳プール	生田原	712	-	-
26	安国水泳プール	生田原安国	731	-	-
27	丸瀬布武道館	丸瀬布新町	328	-	-
28	丸瀬布多目的屋内運動施設	丸瀬布水谷町	1,371	-	-
29	丸瀬布水泳プール	丸瀬布新町	666	-	-
30	白滝水泳プール	白滝	450	-	-
31	白滝柔剣道場	白滝	523	-	-
32	えんがる球場	東町1丁目	1,135	-	-
33	えんがるテニスコート	東町1丁目	145	-	0.5m以上
合計			36,103		

5 施設の利用状況

施設利用状況を見ると、全体では減少傾向となっていますが、社会教育施設では「遠軽町基幹集落センター」、「遠軽町郷土館」、「オホーツク文学館」が増加傾向となっています。また、体育施設では「瀬戸瀬コミュニティセンター」、「えんがる高齢者スポーツセンター」、「えんがるテニスコート」が増加傾向となっています。

表 3-4 施設利用者数の推移

分類	番号	施設名	H28	H29	H30	合計	平均	傾向
社会教育施設	1	社名淵地域公民館	1,180	1,017	898	3,095	1,032	
	2	遠軽町基幹集落センター	6,533	6,739	7,529	20,801	6,934	
	3	遠軽町郷土館	825	1,170	1,714	3,709	1,236	
	4	安国公民館	2,837	2,158	1,788	6,783	2,261	
	5	安国活性化センター「ピノキオハウス」	887	1,049	850	2,786	929	
	6	生田原宿泊研修施設キララン清里	1,886	1,851	1,209	4,946	1,649	
	7	オホーツク文学館	140	132	200	472	157	
	8	丸瀬布中央公民館	12,294	11,978	9,047	33,319	11,106	
	9	丸瀬布郷土資料館	795	1,288	1,149	3,232	1,077	
	10	丸瀬布昆虫生態館	14,606	14,128	13,528	42,262	14,087	
	11	丸瀬布木工体験交流館	304	271	282	857	286	
	12	丸瀬布生涯学習館	5,866	5,152	4,535	15,553	5,184	
	13	白滝国際交流センター	2,206	2,545	1,605	6,356	2,119	
	14	遠軽町埋蔵文化財センター	3,995	3,609	3,109	10,713	3,571	
体育施設	15	遠軽町総合体育館	39,956	41,431	40,204	121,591	40,530	
	16	東体育館	10,580	12,162	11,624	34,366	11,455	
	17	社名淵体育館	1,672	2,039	1,372	5,083	1,694	
	18	豊里体育館	9,312	9,817	9,316	28,445	9,482	
	19	遠軽町武道館	13,708	11,675	9,559	34,942	11,647	
	20	えんがる温水プール	36,707	36,934	33,250	106,891	35,630	
	21	遠軽コミュニティセンター	12,802	15,130	14,512	42,444	14,148	
	22	瀬戸瀬コミュニティセンター	1,456	2,101	2,205	5,762	1,921	
	23	えんがる高齢者スポーツセンター	13,988	14,846	15,697	44,531	14,844	
	24	生田原スポーツセンター	5,932	5,818	3,840	15,590	5,197	
	25	生田原水泳プール	873	1,001	711	2,585	862	
	26	安国水泳プール	677	963	629	2,269	756	
	27	丸瀬布武道館	2,376	2,162	2,214	6,752	2,251	
	28	丸瀬布多目的屋内運動施設	4,084	3,193	3,058	10,335	3,445	
	29	丸瀬布水泳プール	770	642	597	2,009	670	
	30	白滝水泳プール	863	815	609	2,287	762	
	31	白滝柔剣道場	488	427	343	1,258	419	
	32	えんがる球場	18,231	11,827	16,260	46,318	15,439	
	33	えんがるテニスコート	4,810	5,600	5,895	16,305	5,435	
		合計	233,639	231,670	219,338	684,647	228,216	

資料：遠軽町調べ

6 施設関連経費の推移

直近3か年の施設関連経費の推移をみると、約2億円程度で推移しており、3か年平均の割合をみると、「光熱水費・委託費」がもっとも高く全体の約7割を占めており、次いで「その他整備費」が約2割、「維持修繕費」が約7.5%となっています。

図 3-9 施設関連経費の割合（3か年平均）

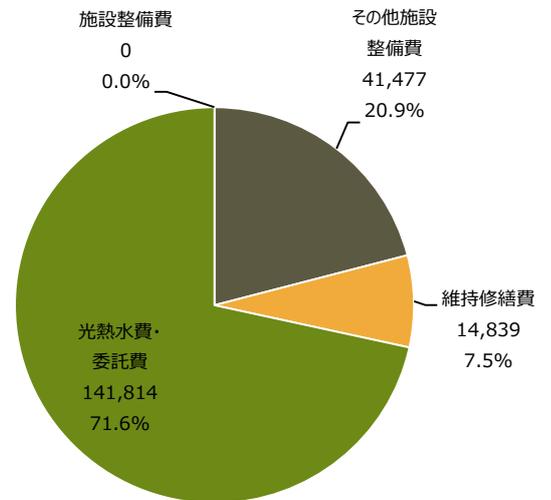


図 3-10 施設関連経費の推移

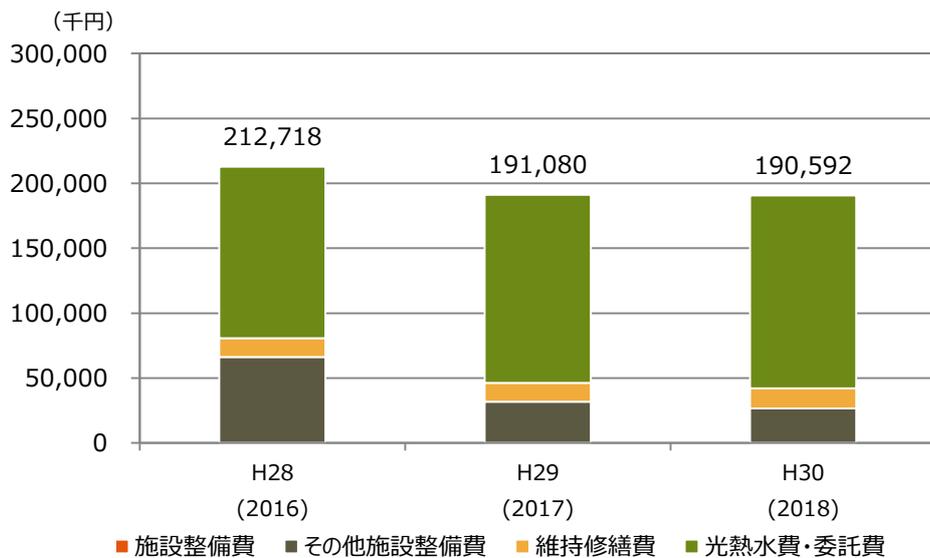


表 3-5 施設関連経費の推移

(単位：千円)

	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	合計	平均
施設整備費	0	0	0	0	0
その他施設整備費	66,127	31,687	26,617	124,431	41,477
維持修繕費	14,501	14,553	15,464	44,518	14,839
光熱水費・委託費	132,090	144,840	148,511	425,441	141,814
	212,718	191,080	190,592	594,391	198,130

図 3-11 施設別施設関連経費（3 か年平均）

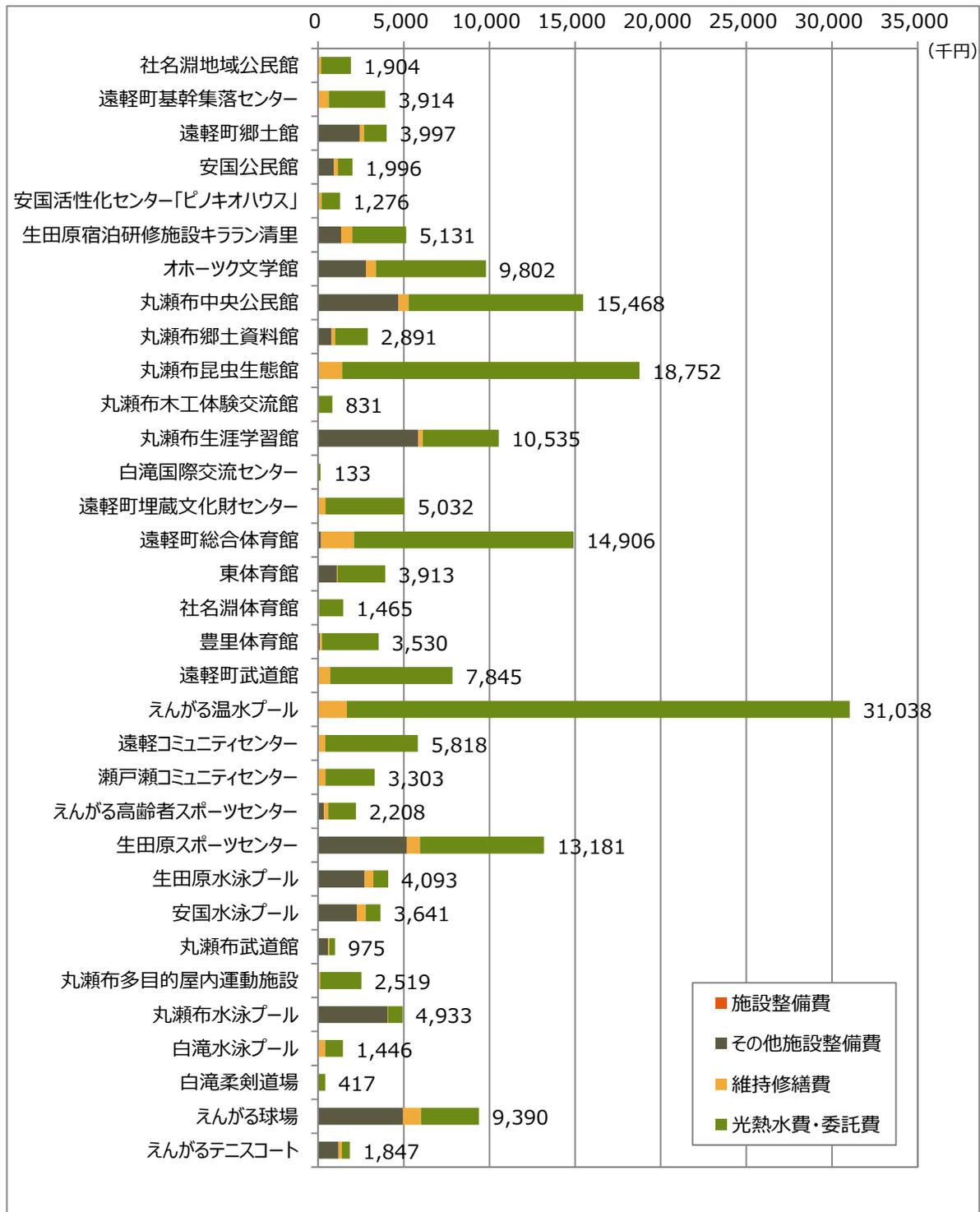


表 3-6 施設別施設関連経費（3か年平均）

（千円）

	施設関連経費				合計	施設別関連経費の割合	維持管理費の割合
	施設整備費等		維持管理費				
	施設整備費	その他施設整備費	維持修繕費	光熱水費・委託費			
社名淵地域公民館	0	0	175	1,729	1,904	1.0%	1.2%
遠軽町基幹集落センター	0	0	631	3,283	3,914	2.0%	2.5%
遠軽町郷土館	0	2,430	251	1,315	3,997	2.0%	1.0%
安国公民館	0	925	231	840	1,996	1.0%	0.7%
安国活性化センター「ピノキオハウス」	0	0	193	1,082	1,276	0.6%	0.8%
生田原宿泊研修施設キララン清里	0	1,341	641	3,148	5,131	2.6%	2.4%
オホーツク文学館	0	2,794	579	6,430	9,802	4.9%	4.5%
丸瀬布中央公民館	0	4,693	590	10,186	15,468	7.8%	6.9%
丸瀬布郷土資料館	0	788	202	1,901	2,891	1.5%	1.3%
丸瀬布昆虫生態館	0	61	1,332	17,358	18,752	9.5%	11.9%
丸瀬布木工体験交流館	0	0	33	798	831	0.4%	0.5%
丸瀬布生涯学習館	0	5,843	262	4,430	10,535	5.3%	3.0%
白滝国際交流センター	0	0	28	104	133	0.1%	0.1%
遠軽町埋蔵文化財センター	0	0	432	4,600	5,032	2.5%	3.2%
遠軽町総合体育館	0	169	1,930	12,807	14,906	7.5%	9.4%
東体育館	0	1,087	48	2,777	3,913	2.0%	1.8%
社名淵体育館	0	0	50	1,414	1,465	0.7%	0.9%
豊里体育館	0	95	129	3,306	3,530	1.8%	2.2%
遠軽町武道館	0	0	696	7,149	7,845	4.0%	5.0%
えんがる温水プール	0	0	1,673	29,365	31,038	15.7%	19.8%
遠軽コミュニティセンター	0	0	415	5,403	5,818	2.9%	3.7%
瀬戸瀬コミュニティセンター	0	0	421	2,882	3,303	1.7%	2.1%
えんがる高齢者スポーツセンター	0	335	244	1,630	2,208	1.1%	1.2%
生田原スポーツセンター	0	5,180	759	7,242	13,181	6.7%	5.1%
生田原水泳プール	0	2,711	516	867	4,093	2.1%	0.9%
安国水泳プール	0	2,268	506	868	3,641	1.8%	0.9%
丸瀬布武道館	0	580	83	312	975	0.5%	0.3%
丸瀬布多目的屋内運動施設	0	0	110	2,409	2,519	1.3%	1.6%
丸瀬布水泳プール	0	4,041	23	870	4,933	2.5%	0.6%
白滝水泳プール	0	0	407	1,040	1,446	0.7%	0.9%
白滝柔剣道場	0	0	0	417	417	0.2%	0.3%
えんがる球場	0	4,950	1,055	3,385	9,390	4.7%	2.8%
えんがるテニスコート	0	1,186	195	466	1,847	0.9%	0.4%
	0	41,477	14,839	141,814	198,130	100.0%	100.0%

7 社会教育施設の老朽化状況の実態

(1) 社会教育施設の劣化状況等の評価

① 構造躯体の健全性

対象施設 33 施設のうち、昭和 56 年以前の旧耐震基準の建物は 15 施設あり、これらの施設は耐震診断・耐震改修共に未実施の施設であり、これらの施設については耐震診断や改修による安全性の確保が必要となります。

その他の施設については、新耐震基準であり、一定の安全性を有しています。

② 構造躯体以外の劣化状況

建物の屋根・屋上、外壁、内部仕上げ、電気設備・機械設備の劣化状況等について、調査および評価を行い、評価結果を踏まえた社会教育施設の課題を整理します。

a. 評価方法・評価基準

屋根・屋上、外壁については目視調査により評価します。また、内部仕上げ、電気設備・機械設備については、部位の全面的な改修年からの経過年数と目視調査による劣化状況を踏まえ評価します。

屋根・屋上、外壁の評価基準

A	概ね良好
B	部分的に劣化（安全・機能上、問題なし）
C	広範囲に劣化（安全・機能上、不具合発生 の兆し）
D	早急に対応する必要がある（安全・機能 上、問題あり）

内部仕上げ、電気設備・機械設備の評価基準

A	20 年未満
B	20～40 年
C	40 年以上
D	経過年数に係わらず著しい劣化事象があ る場合

b. 施設情報・評価結果一覧

構造躯体以外の劣化状況では、昭和56年以前に建設された旧耐震基準の建物の「安国公民館」「遠軽町総合体育館」「社名淵体育館」「丸瀬布水泳プール」はいずれも外壁が「D」ランクとなっており、健全度も30~50点台と建物の劣化が進行している状況です。

また、S57年以降に建設された「丸瀬布中央公民館」にも外壁に「D」ランクがみられます。

外壁等に「D」ランクがみられない施設であっても、健全度が50点台を下回る施設もみられ、内部や設備の経年劣化の進行が考えられます。

表 3-7 構造躯体の健全性の評価及び構造躯体以外の劣化状況等の評価

■ 築50年以上
■ 築30年以上

建物基本情報										構造躯体の健全性				劣化状況評価					
通し番号	施設名	建物名	構造	階数	延床面積(m ²)	建築年度			耐震安全性			長寿命化判定		屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度(100点満点)
						西暦	和暦	築年数	基準	診断	補強	調査年度	経年補修(N/A/m)						
1	社名淵地域公民館	社名淵地域公民館	RC	1	895	1971	S46	48	旧	-	-	-	-	B	D	C	C	C	34
2	遠軽町基幹集落センター	遠軽町基幹集落センター	S	1	698	1978	S53	41	旧	-	-	-	-	D	B	C	C	C	47
3	遠軽町郷土館	遠軽町郷土館	S	2	807	1977	S52	42	旧	-	-	-	-	B	B	C	C	C	53
4	安国公民館	安国公民館	S	1	548	1968	S43	51	旧	-	-	-	-	A	D	C	C	C	37
5	安国活性化センター「ピノキオハウ	安国活性化センター「ピノキオハウス」	W	1	909	1990	H2	29	新	-	-	-	-	長寿命	A	B	B	B	77
6	生田原宿泊研修施設キララ清里	生田原宿泊研修施設キララ清里	RC	1	1,037	1964	S39	55	旧	-	-	-	-	長寿命	A	B	C	C	55
7	オホーツク文学館	オホーツク文学館	RC	2	842	1993	H5	26	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	75
8	丸瀬布中央公民館	丸瀬布中央公民館	RC	1	1,480	1983	S58	36	新	-	-	-	-	長寿命	B	D	B	C	56
9	丸瀬布郷土資料館	丸瀬布郷土資料館	RC	1	452	1979	S54	40	旧	-	-	-	-	C	B	C	C	C	50
10	丸瀬布昆虫生態館	丸瀬布昆虫生態館	RC	1	695	1997	H9	22	新	-	-	-	-	長寿命	A	B	B	B	77
11	丸瀬布木工体験交流館	丸瀬布木工体験交流館	W	2	306	1942	S17	77	旧	-	-	-	-	長寿命	A	A	C	C	62
12	丸瀬布生涯学習館	丸瀬布生涯学習館	RC	1	447	1999	H11	20	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	A	B	94
13	白滝国際交流センター	白滝国際交流センター	RC	1	1,748	1997	H9	22	新	-	-	-	-	長寿命	B	C	B	B	65
14	遠軽町埋蔵文化財センター	遠軽町埋蔵文化財センター	RC	2	1,617	1997	H9	22	新	-	-	-	-	長寿命	B	C	B	B	65
15	遠軽町総合体育館	遠軽町総合体育館	S	2	5,264	1978	S53	41	旧	-	-	-	-	C	D	C	C	C	31
16	東体育館	東体育館	S	1	500	1979	S54	40	旧	-	-	-	-	B	B	C	C	C	53
17	社名淵体育館	社名淵体育館	S	1	500	1981	S56	38	旧	-	-	-	-	C	D	B	B	B	53
18	豊里体育館	豊里体育館	S	1	733	1989	H元	30	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	75
19	遠軽町武道館	遠軽町武道館	S	1	2,587	1993	H5	26	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	75
20	えんがる温水プール	えんがる温水プール	RC	2	2,527	2008	H20	11	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	100
21	遠軽コミュニティセンター	遠軽コミュニティセンター	S	2	1,176	1981	S56	38	旧	-	-	-	-	B	B	B	B	B	75
22	瀬戸瀬コミュニティセンター	瀬戸瀬コミュニティセンター	S	1	763	1980	S55	39	旧	-	-	-	-	C	B	C	B	B	59
23	えんがる高齢者スポーツセンター	えんがる高齢者スポーツセンター	S	1	1,430	1997	H9	22	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	75
24	生田原スポーツセンター	生田原スポーツセンター	RC	2	2,081	1978	S53	41	旧	-	-	-	-	A	B	C	C	C	55
25	生田原水泳プール	生田原水泳プール	S	1	712	1987	S62	32	新	-	-	-	-	長寿命	B	D	C	B	43
26	安国水泳プール	安国水泳プール	S	1	731	1990	H2	29	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	75
27	丸瀬布武道館	丸瀬布武道館	W	1	328	1965	S40	54	旧	-	-	-	-	C	C	C	C	C	40
28	丸瀬布多目的屋内運動施設	丸瀬布多目的屋内	S	1	1,371	1994	H6	25	新	-	-	-	-	長寿命	B	C	B	B	65
29	丸瀬布水泳プール	丸瀬布水泳プール	RC	1	666	1974	S49	45	旧	-	-	-	-	C	D	C	C	C	31
30	白滝水泳プール	白滝水泳プール	S	1	450	1970	S45	49	旧	-	-	-	-	-	-	C	C	C	25
31	白滝柔剣道場	白滝柔剣道場	RC	2	523	1969	S44	50	旧	-	-	-	-	B	B	C	C	C	53
32	えんがる球場	メインスタンド	RC	2	1,135	1996	H8	23	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	75
33	えんがるテニスコート	管理棟	RC	1	145	1997	H9	22	新	-	-	-	-	長寿命	A	B	B	B	77

(2) 施設別評価結果

① 社名淵地域公民館

劣化状況評価

1 社名淵地域公民館

施設全景

建物名	構造	延面積 (㎡)	建設年度		健全度	劣化状況				
			和暦	築年数		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
1 社名淵地域公民館	RC	895	S46	48	34	B	D	C	C	C



【施設の主な劣化状況】

1 屋根・屋上

- ・屋根塗装の減耗
- ・経年劣化



5 外壁

- ・外壁の著しいひび割れ



2 外壁

- ・塗装の減耗
- ・経年劣化
- ・ひび割れ



6 外壁

- ・外壁の著しいひび割れ



3 外壁

- ・開口部周辺のひび割れ



7 内部仕上

- ・内壁のひび割れ



4 外壁

- ・開口部周辺のひび割れ



8 内部仕上

- ・廊下の雨漏り痕



②遠軽町基幹集落センター

劣化状況評価

2 遠軽町基幹集落センター

施設全景

	建物名	構造	延面積 (㎡)	建設年度		健全 全度	劣化状況				
				和暦	築年 数		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
2	遠軽町基幹集落センター	S	698	S53	41	47	D	B	C	C	C



【施設の主な劣化状況】

1 屋根・屋上

- ・塗装のはがれ
- ・全面的な錆の点在



2 屋根・屋上

- ・塗装のはがれ
- ・錆の状況(接写)



3 外壁

- ・外壁継目部のひび割れ
- ・屋根の塗装の全面的な剥がれ



4 外壁

- ・外壁継目部のひび割れ
- ・屋根の塗装の全面的な剥がれ



5 外壁

- ・外壁継目部のひび割れ
- ・屋根の塗装の全面的な剥がれ
- ・基礎のひび割れ



6 内部仕上

- ・大会議室の雨漏り
- ・桶による対処



7 内部仕上

- ・第三研修室の雨漏り痕



8 その他

- ・玄関ポーチ軒天の著しい錆



③遠軽町郷土館

劣化状況評価

3 遠軽町郷土館

施設全景

	建物名	構造	延面積 (㎡)	建設年度		健全 全度	劣化状況				
				和暦	築年 数		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
3	遠軽町郷土館	S	807	S52	42	53	B	B	C	C	C



【施設の主な劣化状況】

<p>1 外壁</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サイディング目地のシーリング剥離 ・ひび割れ 		<p>5 外壁</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サイディング目地のシーリング剥離 ・ひび割れ 	
<p>2 外壁</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サイディング目地のシーリング剥離 ・ひび割れ 		<p>6 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・玄関階段概ね良好 	
<p>3 外壁</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サイディング目地のシーリング剥離 ・ひび割れ 		<p>7 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・玄関軒天概ね良好 	
<p>4 外壁</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サイディング目地のシーリング剥離 ・ひび割れ 		<p>8 内部仕上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会議室の天井脱落 	

④安国公民館

劣化状況評価

4 安国公民館

施設全景

	建物名	構造	延面積 (㎡)	建設年度		健全 全 度	劣化状況				
				和暦	築年 数		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
4	安国公民館	S	548	S43	51	37	A	D	C	C	C



【施設の主な劣化状況】

<p>1 屋根・屋上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・屋根は塗装済み 		<p>5 外壁</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひび割れ ・鉄骨ブレースの錆 	
<p>2 外壁</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開口部周辺のひび割れ 		<p>6 内部仕上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内部天井の雨漏り痕 ・経年劣化 	
<p>3 外壁</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひび割れ ・塗装のはがれ 		<p>7 内部仕上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内部天井の雨漏り痕 ・経年劣化 	
<p>4 外壁</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひび割れ ・塗装のはがれ 		<p>8 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内部仕上げの経年劣化 	

⑤安国活性化センター「ピノキオハウス」

劣化状況評価

5 安国活性化センター「ピノキオハウス」

施設全景

	建物名	構造	延面積 (㎡)	建設年度		健全 全 度	劣化状況				
				和暦	築年 数		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
5	安国活性化センター「ピノキオハウス」	W	909	H2	29	77	A	B	B	B	B



【施設の主な劣化状況】

<p>1 屋根・屋上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・屋根概ね良好 		<p>5 外壁</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外壁シーリングの破断 ・塗装のはがれ 	
<p>2 外壁</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外壁シーリングの破断 ・塗装のはがれ 		<p>6 外壁</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外壁シーリングの破断 ・塗装のはがれ 	
<p>3 外壁</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外壁シーリングの破断 ・塗装のはがれ 		<p>7 外壁</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外壁シーリングの破断（接写） 	
<p>4 外壁</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外壁シーリングの破断 ・塗装のはがれ 		<p>8 内部仕上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内部仕上の経年劣化 	

⑥生田原宿泊研修施設キララン清里

劣化状況評価

6 生田原宿泊研修施設キララン清里

施設全景

建物名	構造	延面積 (㎡)	建設年度		健全 全 度	劣化状況				
			和暦	築年 数		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
6 生田原宿泊研修施設キララン清里	RC	1,037	S39	55	55	A	B	C	C	C



【施設の主な劣化状況】

<p>1 屋根・屋上 ・屋根概ね良好</p> 	<p>5 外壁 ・基礎のひび割れ ・塗装のわれ、はがれ</p> 
<p>2 外壁 ・外壁のひび割れ ・塗装のわれ、はがれ</p> 	<p>6 外壁 ・外壁、基礎のひび割れ ・塗装のわれ、はがれ</p> 
<p>3 外壁 ・開口部周辺のひび割れ</p> 	<p>7 内部仕上 ・内壁のひび割れ ・経年劣化</p> 
<p>4 外壁 ・外壁のひび割れ ・塗装のわれ、はがれ</p> 	<p>8 内部仕上 ・内壁の塗装剥がれ ・経年劣化</p> 

⑦オホーツク文学館

劣化状況評価

7 オホーツク文学館

施設全景

	建物名	構造	延面積 (㎡)	建設年度		健全 全度	劣化状況				
				和暦	築年 数		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
7	オホーツク文学館	RC	842	H5	26	75	B	B	B	B	B



【施設の主な劣化状況】

<p>1 屋根・屋上 ・屋上防水経年劣化</p>		<p>5 外壁 ・ひび割れ</p>	
<p>2 屋根・屋上 ・屋上防水表面の経年劣化</p>		<p>6 外壁 ・ひび割れ</p>	
<p>3 外壁 ・ひび割れ</p>		<p>7 その他 ・コンクリートのひび割れ</p>	
<p>4 外壁 ・ひび割れ ・階段の劣化</p>		<p>8 その他 ・階段側壁のひび割れ</p>	

⑧丸瀬布中央公民館

劣化状況評価

8 丸瀬布中央公民館

施設全景

	建物名	構造	延面積 (㎡)	建設年度		健全 全 度	劣化状況				
				和暦	築年 数		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
8	丸瀬布中央公民館	RC	1,480	S58	36	56	B	D	B	B	B



【施設の主な劣化状況】

<p>1 屋根・屋上 ・屋上表面の 経年劣化</p> 	<p>5 外壁 ・外壁のひび割れ ・塗装の割れ</p> 
<p>2 屋根・屋上 ・屋上表面の 経年劣化</p> 	<p>6 その他 ・玄関スロープタイ ルの剥落</p> 
<p>3 外壁 ・開口部周辺 のひび割れ</p> 	<p>7 外壁 ・外壁のひび割れ (接写)</p> 
<p>4 外壁 ・開口部周辺 のひび割れ ・エフロ</p> 	<p>8 内部仕上 ・トップライト付近 の雨漏り痕</p> 

⑨丸瀬布郷土資料館

劣化状況評価

9 丸瀬布郷土資料館

施設全景

	建物名	構造	延面積 (㎡)	建設年度		健全 全 度	劣化状況				
				和暦	築年 数		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
9	丸瀬布郷土資料館	RC	452	S54	40	50	C	B	C	C	C



【施設の主な劣化状況】

<p>1 屋根・屋上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・屋上防水の全面的なひび割れ、減耗 ・経年劣化 	<p>5 外壁</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外壁のひび割れ (接写) 
<p>2 外壁</p> <ul style="list-style-type: none"> ・屋上防水の全面的なひび割れ、減耗 ・経年劣化 (接写) 	<p>6 内部仕上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外壁のひび割れ (接写) 
<p>3 外壁</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外壁タイルの剥落 	<p>7 内部仕上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内部天井の雨漏り痕 (広範囲) 
<p>4 外壁</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外壁タイルの割れ 	<p>8 内部仕上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内部天井の雨漏り痕 

⑩丸瀬布昆虫生態館

劣化状況評価

10 丸瀬布昆虫生態館

施設全景

	建物名	構造	延面積 (㎡)	建設年度		健全 全度	劣化状況				
				和暦	築年 数		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
10	丸瀬布昆虫生態館	RC	695	H9	22	77	A	B	B	B	B



【施設の主な劣化状況】

<p>1 屋根・屋上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・屋根概ね良好 		<p>5 外壁</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外壁のひび割れ 	
<p>2 外壁</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外壁のひび割れ ・エフロ 		<p>6 内部仕上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放蝶館外壁のひび割れ、錆汁 	
<p>3 外壁</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外壁のひび割れ ・エフロ (接写) 		<p>7 内部仕上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放蝶館との温度差による結露とカビの発生 	
<p>4 外壁</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外壁のひび割れ ・エフロ 		<p>8 内部仕上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・洪水時の浸水 ・内壁のひび割れ 	

⑪丸瀬布木工体験交流館

劣化状況評価

11 丸瀬布木工体験交流館

施設全景

	建物名	構造	延面積 (㎡)	建設年度		健全 全 度	劣化状況				
				和暦	築年 数		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
11	丸瀬布木工体験交流館	W	306	S17	77	62	A	A	C	C	C



【施設の主な劣化状況】

1 屋根・屋上

・屋根概ね良好



5 外壁

・外壁概ね良好



2 外壁

・外壁概ね良好



6 内部仕上

・外壁概ね良好
(接写)



3 外壁

・外壁概ね良好



7 内部仕上

・内部天井の落下
(要望済)



4 外壁

・外壁概ね良好



8 内部仕上



⑫丸瀬布生涯学習館

劣化状況評価

12 丸瀬布生涯学習館

施設全景

No.	建物名	構造	延面積 (㎡)	建設年度		健全 度	劣化状況				
				和暦	築年 数		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
12	丸瀬布生涯学習館	RC	447	H11	20	94	A	A	A	B	B



【施設の主な劣化状況】

<p>1 屋根・屋上 ・屋上防水概ね良好</p> 	<p>5 外壁 ・外壁概ね良好</p> 
<p>2 外壁 ・外壁概ね良好</p> 	<p>6 外壁 ・外壁シーリング、窓枠概ね良好</p> 
<p>3 外壁 ・外壁概ね良好</p> 	<p>7 内部仕上 ・内部仕上概ね良好</p> 
<p>4 外壁 ・外壁概ね良好</p> 	<p>8 内部仕上 ・内部仕上概ね良好</p> 

⑬ 白滝国際交流センター

劣化状況評価

13 白滝国際交流センター

施設全景

	建物名	構造	延面積 (㎡)	建設年度		健全 全 度	劣化状況				
				和暦	築年 数		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
13	白滝国際交流センター	RC	1,748	H9	22	65	B	C	B	B	B



【施設の主な劣化状況】

1 屋根・屋上

・屋上、押えゴム継目部の植物による浮き



2 屋根・屋上

・屋根の塗装経年劣化



3 外壁

・外壁木質系板張り仕上げ部分のはがれ



4 外壁

・タイル部分は概ね良好



5 外壁

・タイル部分は概ね良好



6 外壁

・外壁木質系板張り仕上げ部分のはがれ、塗装剥がれ、腐朽



7 内部仕上

・概ね良好
・経年劣化



8 内部仕上

・概ね良好
・概ね良好



⑭ 遠軽町埋蔵文化財センター

劣化状況評価

14 遠軽町埋蔵文化財センター

施設全景

	建物名	構造	延面積 (㎡)	建設年度		健全度	劣化状況				
				和暦	築年数		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
14	遠軽町埋蔵文化財センター	RC	1,617	H9	22	65	B	C	B	B	B



【施設の主な劣化状況】

1 屋根・屋上

・板金屋根概ね良好



2 屋根・屋上

・屋上防水トップコートの部分的な剥がれ



3 外壁

・外壁タイル部分の著しいエロ
□



4 外壁

・外壁木質系板張り仕上げ部分の腐朽、浮き



5 外壁

・外壁木質系板張り仕上げ部分の腐朽、浮き



6 外壁

・外壁木質系板張り仕上げ部分の腐朽、浮き



7 内部仕上

・内部仕上概ね良好



8 外壁

・内部天井の雨漏り痕と排水による応急処置



⑮遠軽町総合体育館

劣化状況評価

15 遠軽町総合体育館

施設全景

No.	建物名	構造	延面積 (㎡)	建設年度		健全 全 度	劣化状況				
				和暦	築年 数		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
15	遠軽町総合体育館	S	5,264	S53	41	31	C	D	C	C	C



【施設の主な劣化状況】

<p>1 屋根・屋上 ・ステンレス防水の変形、経年劣化</p> 	<p>5 外壁 ・外壁タイルの剥落、エフロ</p> 
<p>2 屋根・屋上 ・板金屋根、塗装の減耗、経年劣化</p> 	<p>6 外壁 ・外壁タイルの剥落、エフロ</p> 
<p>3 外壁 ・外壁のはらみ、ひび割れ、エフロ</p> 	<p>7 内部仕上 ・1Fホール天井雨漏り、カビ</p> 
<p>4 外壁 ・外壁のはらみ、ひび割れ、エフロ</p> 	<p>8 内部仕上 ・1F階段下雨漏り、カビ</p> 

⑩東体育館

劣化状況評価

16 東体育館

施設全景

	建物名	構造	延面積 (㎡)	建設年度		健全 度	劣化状況				
				和暦	築年 数		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
16	東体育館	S	500	S54	40	53	B	B	C	C	C



【施設の主な劣化状況】

<p>1 屋根・屋上 ・ステンレス防水の変形、経年劣化</p> 	<p>5 外壁 ・塗装のはがれ ・ひび割れ</p> 
<p>2 外壁 ・ステンレス防水の変形、経年劣化</p> 	<p>6 外壁 ・欠損 ・ひび割れ</p> 
<p>3 外壁 ・外壁モルタルの剥落</p> 	<p>7 内部仕上 ・経年劣化</p> 
<p>4 外壁 ・煙突部のひび割れ ・塗装のはがれ</p> 	<p>8 内部仕上 ・経年劣化</p> 

⑰社名淵体育館

劣化状況評価

17 社名淵体育館

施設全景

	建物名	構造	延面積 (㎡)	建設年度		健全 全 度	劣化状況				
				和暦	築年 数		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
17	社名淵体育館	S	500	S56	38	53	C	D	B	B	B



【施設の主な劣化状況】

<p>1 屋根・屋上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全面的な塗装のはがれ ・錆の発生 		<p>5 外壁</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外壁の剥落、ひび割れ 	
<p>2 外壁</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全面的な塗装のはがれ ・錆の発生 		<p>6 外壁</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外壁の剥落、ひび割れ、浮き 	
<p>3 外壁</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外壁、基礎のひび割れ ・塗装のはがれ・ひび割れ 		<p>7 内部仕上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雨漏り痕 ・経年劣化 	
<p>4 外壁</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外壁のひび割れ（接写） 		<p>8 内部仕上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経年劣化 	

⑩ 豊里体育館

劣化状況評価

18 豊里体育館

施設全景

	建物名	構造	延面積 (㎡)	建設年度		健全 全 度	劣化状況				
				和暦	築年 数		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
18	豊里体育館	S	733	H元	30	75	B	B	B	B	B



【施設の主な劣化状況】

1 屋根・屋上

・全面的な塗装のはがれ、
錆の発生



2 外壁

・外壁のひび割れ
・塗装の割れ、
はがれ



3 外壁

・外壁のひび割れ
・塗装の割れ、
はがれ



4 外壁

・外壁のひび割れ
・塗装の割れ、
はがれ



5 外壁

・外壁のひび割れ
・塗装の割れ、は
がれ



6 外壁

・外壁のひび割れ
・塗装の割れ、は
がれ



7 外壁

・外壁のひび割れ
・塗装の割れ、は
がれ



8 外壁

・外壁のひび割れ
・塗装の割れ、は
がれ



⑩遠軽町武道館

劣化状況評価

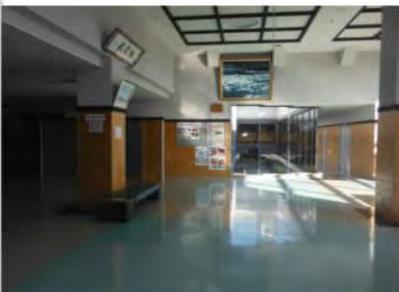
19 遠軽町武道館

施設全景

	建物名	構造	延面積 (㎡)	建設年度		健全 全 度	劣化状況				
				和暦	築年 数		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
19	遠軽町武道館	S	2,587	H5	26	75	B	B	B	B	B



【施設の主な劣化状況】

<p>1 屋根・屋上 ・屋根塗装の 経年劣化</p> 	<p>5 外壁 ・ひび割れ、エフロ ・塗装の割れ</p> 
<p>2 外壁 ・ひび割れ、エ フロ</p> 	<p>6 外壁 ・ひび割れ、エフロ ・錆汁</p> 
<p>3 外壁 ・エフロ（接 写）</p> 	<p>7 内部仕上 ・内部仕上経年 劣化 ・剣道場雨漏り有</p> 
<p>4 外壁</p> 	<p>8 内部仕上 ・内部仕上経年 劣化 ・トップライトから雨 漏り有</p> 

⑳ えんがる温水プール

劣化状況評価

20 えんがる温水プール

施設全景

	建物名	構造	延面積 (㎡)	建設年度		健全 全 度	劣化状況				
				和暦	築年 数		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
20	えんがる温水プール	RC	2,527	H20	11	100	A	A	A	A	A



【施設の主な劣化状況】

<p>1 屋根・屋上 ・概ね良好</p> 	<p>5 外壁 ・概ね良好</p> 
<p>2 屋根・屋上 ・概ね良好</p> 	<p>6 外壁 ・概ね良好</p> 
<p>3 外壁 ・概ね良好</p> 	<p>7 外壁 ・概ね良好</p> 
<p>4 外壁 ・概ね良好</p> 	<p>8 その他 ・内部仕上概ね良好</p> 

②遠軽コミュニティセンター

劣化状況評価

21 遠軽コミュニティセンター

施設全景

建物名	構造	延面積 (㎡)	建設年度		健全 全度	劣化状況				
			和暦	築年 数		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
21 遠軽コミュニティセンター	S	1,176	S56	38	75	B	B	B	B	B



【施設の主な劣化状況】

<p>1 屋根・屋上 ・ステンレス防水経年劣化程度</p>		<p>5 外壁 ・基礎のひび割れ ・塗装の割れ</p>	
<p>2 屋根・屋上 ・ステンレス防水経年劣化程度</p>		<p>6 内部仕上 ・剥落 ・ひび割れ ・塗装の割れ</p>	
<p>3 外壁 ・ひび割れ</p>		<p>7 内部仕上 ・天井の雨漏り痕</p>	
<p>4 外壁 ・ひび割れ ・塗装の割れ</p>		<p>8 内部仕上 ・内部仕上経年劣化</p>	

②瀬戸瀬コミュニティセンター

劣化状況評価

22 瀬戸瀬コミュニティセンター

施設全景

No.	建物名	構造	延面積 (㎡)	建設年度		健全 全 度	劣化状況				
				和暦	築年 数		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
22	瀬戸瀬コミュニティセンター	S	763	S55	39	59	C	B	C	B	B



【施設の主な劣化状況】

<p>1 外壁</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎のひび割れ 		<p>5 外壁</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外壁、基礎のひび割れ ・塗装の割れ、はがれ 	
<p>2 外壁</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外壁、基礎のひび割れ ・塗装の割れ、はがれ 		<p>6 外壁</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外壁、基礎のひび割れ ・塗装の割れ、はがれ 	
<p>3 外壁</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外壁、基礎のひび割れ ・塗装の割れ、はがれ 		<p>7 外壁</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外壁のひび割れ (接写) 	
<p>4 外壁</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外壁、基礎のひび割れ ・塗装の割れ、はがれ 		<p>8 内部仕上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内部雨漏り箇所 (数か所有) 	

②えんがる高齢者スポーツセンター

劣化状況評価

23 えんがる高齢者スポーツセンター

施設全景

No.	建物名	構造	延面積 (㎡)	建設年度		健全 度	劣化状況				
				和暦	築年 数		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
23	えんがる高齢者スポーツセンター	S	1,430	H9	22	75	B	B	B	B	B



【施設の主な劣化状況】

<p>1 屋根・屋上 ・板金屋根経年劣化</p> 	<p>5 外壁 ・ひび割れ</p> 
<p>2 外壁 ・アスファルト防水トップコートのはがれ</p> 	<p>6 外壁 ・ひび割れ</p> 
<p>3 外壁 ・外壁塗装の摩耗、経年劣化 ・ひび割れ ・エフロ</p> 	<p>7 内部仕上 ・雨漏り痕（広範囲）</p> 
<p>4 外壁 ・外壁塗装の摩耗、経年劣化 ・ひび割れ ・エフロ</p> 	<p>8 内部仕上 ・内部経年劣化</p> 

⑭ 生田原スポーツセンター

劣化状況評価

24 生田原スポーツセンター

施設全景

No.	建物名	構造	延面積 (㎡)	建設年度		健全 度	劣化状況				
				和暦	築年 数		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
24	生田原スポーツセンター	RC	2,081	S53	41	55	A	B	C	C	C



【施設の主な劣化状況】

1 屋根・屋上

・屋上防水概
ね良好



5 外壁

・塗装の摩耗



2 外壁

・外壁のひび割
れ



6 外壁

・外壁のひび割
れ



3 外壁

・外壁のひび割
れ
・塗装のはがれ



7 内部仕上

・雨漏り応急措置



4 外壁

・基礎のひび割
れ



8 内部仕上

・窓からの漏水対
策



②生田原水泳プール

劣化状況評価

25 生田原水泳プール

施設全景

	建物名	構造	延面積 (㎡)	建設年度		健全 全 度	劣化状況				
				和暦	築年 数		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
25	生田原水泳プール	S	712	S62	32	43	B	D	C	B	B



【施設の主な劣化状況】

<p>1 屋根・屋上</p> <p>・経年劣化程度</p>		<p>5 外壁</p> <p>・全面的なひび割れ、カビ、苔の発生</p>	
<p>2 外壁</p> <p>・サイディングの劣化</p> <p>・塗装のはがれ</p>		<p>6 外壁</p> <p>・全面的なひび割れ、カビ、苔の発生</p>	
<p>3 外壁</p> <p>・全面的なひび割れ、カビ、苔の発生</p>		<p>7 内部仕上</p> <p>・内部の経年劣化</p>	
<p>4 外壁</p> <p>・全面的なひび割れ、カビ、苔の発生</p>		<p>8 内部仕上</p> <p>・内部の経年劣化</p> <p>・ひび割れ</p> <p>・高圧洗浄機に耐えられずはがれる</p>	

②安国水泳プール

劣化状況評価

26 安国水泳プール

施設全景

	建物名	構造	延面積 (㎡)	建設年度		健全 全 度	劣化状況				
				和暦	築年 数		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
26	安国水泳プール	S	731	H2	29	75	B	B	B	B	B



【施設の主な劣化状況】

<p>1 外壁</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎のひび割れ 		<p>5 外壁</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外壁のひび割れ ・塗装の経年劣化 	
<p>2 外壁</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外壁のひび割れ ・塗装の経年劣化 		<p>6 外壁</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外壁のひび割れ ・塗装の経年劣化 	
<p>3 外壁</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外壁のひび割れ ・塗装の経年劣化 		<p>7 内部仕上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内部の経年劣化 	
<p>4 外壁</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外壁のひび割れ ・塗装の経年劣化 		<p>8 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鉄骨の錆の発生 	

⑦丸瀬布武道館

劣化状況評価

27 丸瀬布武道館

施設全景

	建物名	構造	延面積 (㎡)	建設年度		健全 全 度	劣化状況				
				和暦	築年 数		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
27	丸瀬布武道館	W	328	S40	54	40	C	C	C	C	C



【施設の主な劣化状況】

1 屋根・屋上

・屋根塗装の劣化、全面的な錆の点在



5 外壁

・木板の劣化、塗装のはがれ



2 外壁

・外壁のひび割れ、塗装のはがれ



6 外壁

・塗装のはがれ



3 外壁

・開口部周辺のひび割れ



7 内部仕上

・内部の経年劣化



4 外壁

・塗装のはがれ、ひび割れ



8 内部仕上

・内部の経年劣化



⑳ 丸瀬布多目的屋内運動施設

劣化状況評価

28 丸瀬布多目的屋内運動施設

施設全景

No.	建物名	構造	延面積 (㎡)	建設年度		健全 全 度	劣化状況				
				和暦	築年 数		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
28	丸瀬布多目的屋内運動施設	S	1,371	H6	25	65	B	C	B	B	B



【施設の主な劣化状況】

<p>1 屋根・屋上 ・塗装の経年劣化</p> 	<p>5 外壁 ・外壁のひび割れ</p> 
<p>2 外壁 ・サイディング継目部の破断</p> 	<p>6 外壁 ・鉄骨の錆の発生</p> 
<p>3 外壁 ・塗装の割れ、はがれ ・ひび割れ</p> 	<p>7 内部仕上 ・内部の経年劣化</p> 
<p>4 外壁 ・鉄骨の錆の発生</p> 	<p>8 内部仕上 ・内部壁紙のはがれ</p> 

②丸瀬布水泳プール

劣化状況評価

29 丸瀬布水泳プール

施設全景

	建物名	構造	延面積 (㎡)	建設年度		健全 全度	劣化状況				
				和暦	築年 数		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
29	丸瀬布水泳プール	RC	666	S49	45	31	C	D	C	C	C



【施設の主な劣化状況】

1 屋根・屋上

- ・屋根の全面的な塗装剥がれ、錆の発生



5 外壁

- ・外壁の変形
- ・鉄部の錆



2 外壁

- ・外壁の変形
- ・鉄部の錆



6 内部仕上

- ・外壁、錆腐食による穴開き



3 外壁

- ・鉄部の錆 (接写)



7 その他

- ・鉄骨部分の著しい錆
- ・基礎の著しい損傷



4 外壁

- ・鉄部の錆 (接写)



8 その他

- ・鉄骨部分の全面的な錆



③⑩ 白滝水泳プール

劣化状況評価

30 白滝水泳プール

施設全景

	建物名	構造	延面積 (㎡)	建設年度		健全 全 度	劣化状況				
				和暦	築年 数		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
30	白滝水泳プール	S	450	S45	49	25	-	-	C	C	C



【施設の主な劣化状況】

1 その他

・鉄骨の錆の
点在



5 その他

・鉄骨の錆の点在



2 その他

・鉄骨の錆の
点在



6 その他

・鉄骨の錆の点在



3 その他

・鉄骨の錆の
点在



7 その他

・鉄骨の錆の点在
(接写)



4 その他

・鉄骨の錆の
点在



8 その他

・プール内部側の
状況



③ 白滝柔剣道場

劣化状況評価

31 白滝柔剣道場

施設全景

	建物名	構造	延面積 (㎡)	建設年度		健全 度	劣化状況				
				和暦	築年 数		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
31	白滝柔剣道場	RC	523	S44	50	53	B	B	C	C	C



【施設の主な劣化状況】

1 屋根・屋上

- ・塗装の経年劣化
- ・ひび割れ



5 外壁

- ・剥落
- ・ひび割れ
- ・塗装剥がれ



2 外壁

- ・ひび割れ



6 外壁

- ・剥落
- ・ひび割れ
- ・塗装剥がれ



3 外壁

- ・ひび割れ
- ・塗装剥がれ



7 内部仕上

- ・内部の経年劣化



4 外壁

- ・塗装剥がれ
- ・木板の劣化



8 内部仕上

- ・内部の経年劣化



③ えんがる球場

劣化状況評価

32 えんがる球場

施設全景

建物名	構造	延面積 (㎡)	建設年度		健全 全 度	劣化状況				
			和暦	築年 数		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
32 メインスタンド	RC	1,135	H8	23	75	B	B	B	B	B



【施設の主な劣化状況】

<p>1 屋根・屋上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メインスタンド ・コンクリートの経年劣化 ・コンクリートのひび割れ 		<p>5 外壁</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外壁のひび割れ (接写) 	
<p>2 外壁</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外壁のひび割れ 		<p>6 内部仕上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外壁のひび割れ (接写) 	
<p>3 外壁</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外壁のひび割れ 		<p>7 内部仕上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内部の経年劣化 	
<p>4 外壁</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外壁のひび割れ 		<p>8 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内部天井の雨漏り痕、カビ 	

劣化状況評価

32 えんがる球場 (付帯設備等)

施設全景

建物名	構造	延面積 (㎡)	建設年度		健全度	劣化状況
			和暦	築年数		
野球場1面						B
照明灯						B
観覧席						B
スコアボード						B



【施設の主な劣化状況】

<p>1 その他 ・経年劣化</p> 	<p>5 電気設備 ・照明灯の経年劣化</p> 
<p>2 その他 ・選手席 ・経年劣化</p> 	<p>6 その他 ・スコアボードの経年劣化</p> 
<p>3 その他 ・経年劣化</p> 	<p>7 その他 ・観覧席の損傷 ・経年劣化</p> 
<p>4 その他 ・フェンスの経年劣化 ・基礎の経年劣化</p> 	<p>8 その他 ・芝面の状況</p> 

③ えんがるテニスコート

劣化状況評価

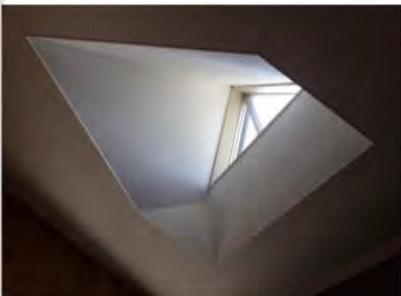
33 えんがるテニスコート

施設全景

	建物名	構造	延面積 (㎡)	建設年度		健全 全 度	劣化状況				
				和暦	築年 数		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備
33	管理棟	RC	145	H9	22	77	A	B	B	B	B



【施設の主な劣化状況】

<p>1 屋根・屋上 ・概ね良好</p> 	<p>5 外壁 ・セメント版のひび割れ ・目地シーリングの破断</p> 
<p>2 外壁 ・木部の塗装剥がれ</p> 	<p>6 外壁 ・セメント版のひび割れ ・目地シーリングの破断</p> 
<p>3 外壁 ・木部の塗装剥がれ</p> 	<p>7 内部仕上 ・内部仕上概ね良好</p> 
<p>4 外壁 ・セメント版のひび割れ ・目地シーリングの破断</p> 	<p>8 内部仕上 ・内部仕上概ね良好</p> 

劣化状況評価

33 えんがるテニスコート (付帯設備等)

施設全景

建物名	構造	延面積 (㎡)	建設年度		健全度	劣化状況
			和暦	築年数		
砂入り人工芝						C
照明灯						B
その他附属設備						C



【施設の主な劣化状況】

1 その他

- ・フェンスの劣化
- ・基礎の劣化



5 その他

- ・基礎の剥落
- ・網状のひび割れ



2 その他

- ・フェンスの劣化
- ・基礎の劣化



6 その他

- ・網状のひび割れ
- ・錆汁の発生



3 その他

- ・砂入り人工芝
- ・経年劣化 (全体)



7 その他

- ・フェンスの錆、経年劣化



4 その他

- ・砂入り人工芝
- ・経年劣化 (拡大)



8 その他

- ・フェンス市中の劣化
- ・支柱固定基礎コンクリートの劣化、ひび割れ
- ・エフロ



第4章 社会教育施設整備の基本的な方針等

1 基本方針

上位計画である遠軽町公共施設等総合管理計画の基本的な考え方を基に社会教育施設長寿命化の基本的な方針を定めることとします。

遠軽町社会教育施設の実態

- ・ 地域の人口密度の減少
- ・ 公共施設のうち規模の大きい社会教育関連施設の維持管理
- ・ 築30年を超える施設の面積割合が5割超

基本方針

■施設面積

- ・ 保有する公共施設の全体面積を、人口減少や人口構造の変化を見据え縮減します。

■施設整備

- ・ 新規の施設整備事業については施設の複合化・集約化を基本とします。

■廃止

- ・ 建設から30年を超えるもので活用が見込まれない場合は、廃止を基本とします。
- ・ 廃止した施設で、売却・貸付などが見込めない場合は、取り壊しを基本とします。

■長寿命化

- ・ 長寿命化を図り資産の有効活用に努めます。

■関連既定計画との連携

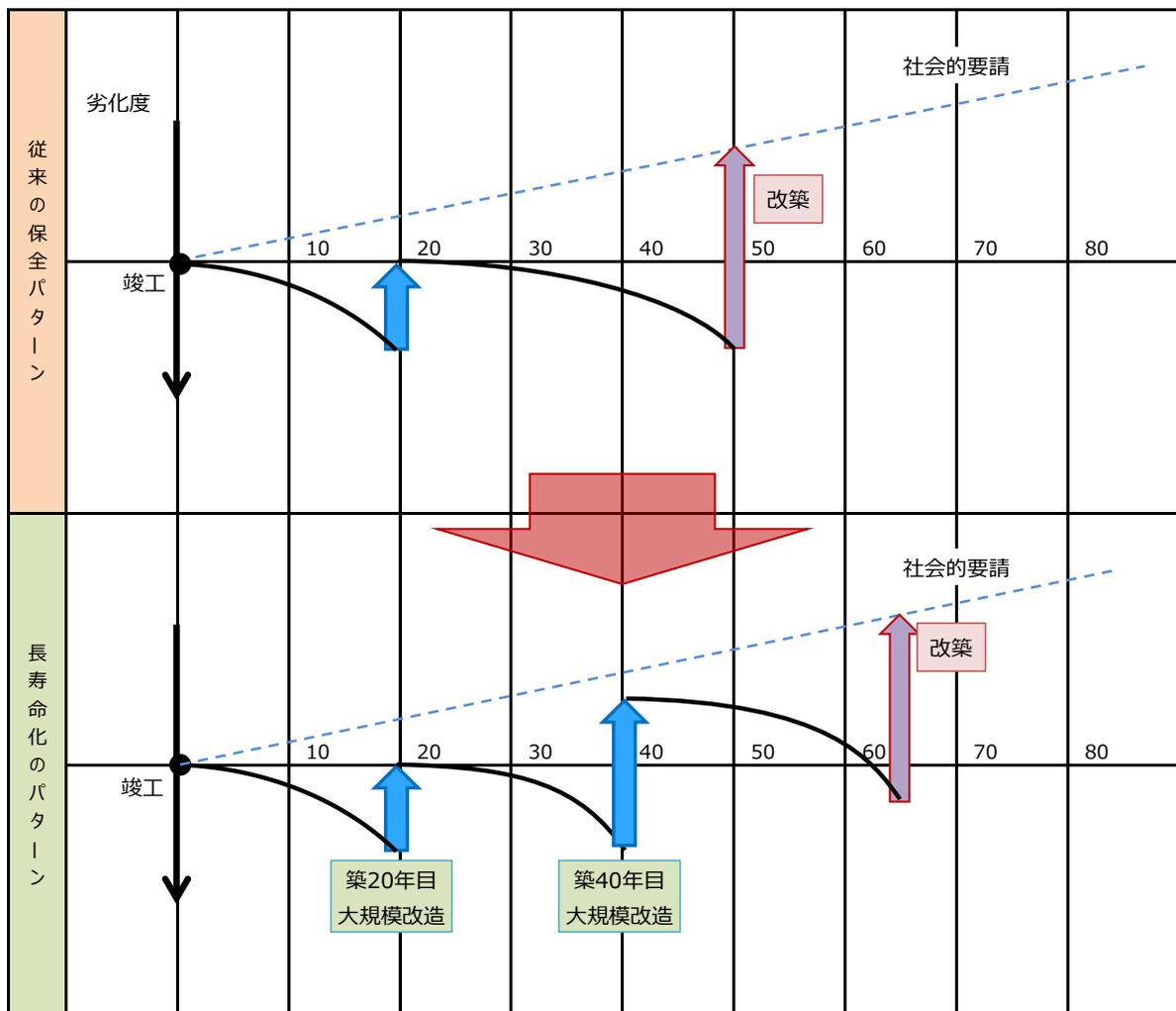
- ・ 各分野において既に策定している各計画を基本とし、当計画との整合性を図り必要に応じて見直します。

2 改修等の基本的な方針

(1) 長寿命化の方針

今後は、従来の改築を基本とする施設の更新から、長寿命化改修により使用年数の長期化を図ります。以下に従来の保全パターンから長寿命化のパターンへの転換イメージを示します。原則として、大規模改造は20年、長寿命化改修は40年と設定します。

図 4-1 「従来の保全パターン」から「長寿命化のパターン」への転換



(2) 基本的な方針等を踏まえた施設整備の水準等

改修工事の実施にあたっては、社会教育施設の老朽化状況の実態を踏まえ、構造体の長寿命化や設備等の更新によって建物の耐久性を高めるとともに、省エネ化などの環境性能向上を図り、社会的要請や教育活動の将来展望に応えることのできる改修を目指します。

改修の整備水準は、「社会教育施設の目指すべき姿」を踏まえ、施設の基本的性能の向上を図るとともに、省エネやバリアフリー、防災・防犯などの機能及び性能の向上を目指し、建物の整備レベルの統一を図ります。

表 4-1 施設整備水準

部位		改築	大規模改造		現状レベルの 部位修繕	現状の整備レベル
外部 仕 上 げ	屋根・屋上	外断熱保護防水 (断熱材 50mm) (既存撤去) ガルバリウム鋼板	ウレタン塗膜防水 (断熱材 25mm) (既存撤去) ガルバリウム鋼板	ウレタン塗膜防 水 全面塗装	塗膜防水等 板金塗装 (断熱無)	塗膜防水 アスファルト防水 板金塗装
	外壁	ガルバリウム鋼板 他		全面塗装 クラック補修	外壁塗装 (現状と同レベル)	複層・厚付塗材
		外断熱	内断熱補強		既存のまま	既存のまま
	外部開口部	高性能樹脂サッシ (Low-E 複層ガ ラス)	内窓樹脂サッシへ の交換 (複層ガラス)		シーリング打 ち替え・開閉調整	既存のまま
その他外部	日射抑制装置設置	庇・ルーバー等を 設置		庇等を設置しない		既存のまま
内部 仕 上 げ	内部仕上	内装の全面撤去・更新 (木質化)		床補修 壁・天井塗替え (部分補修)		既存のまま
	トイレ	内装ドライ化 洋式節水型便器 多目的トイレ	内装の全面撤去・ 更新(ドライ化) 節水型便器へ交換 多目的トイレ整備		多目的トイレ整 備	床補修 壁・天井塗替え (部分補修)
設 備	暖房	床暖房・地中熱ヒートポンプ		既存設備更新	既存のまま	既存のまま(FF式暖 房機 等)
	照明	LED 照明			既存のまま	蛍光灯 等

(3) 目標使用年数、改修周期の設定

鉄筋コンクリート造の社会教育施設等の法定耐用年数は47年となっておりますが、これは税務上、原価償却費を算定するためのものであり、物理的な耐用年数はこれより長く、適切な維持管理がなされコンクリート及び鉄筋の強度が確保される場合には70～80年程度、さらに技術的には100年以上持たせるような長寿命化も可能です。

これらを踏まえ、今後は施設の寿命が続く限りにおいて、既存施設を有効活用します。そのため、施設の目標使用年数は概ね70～80年と設定し、長寿命化改修の周期を築後40～50年、大規模改造の周期を20年間隔と設定することとします。

また、鉄骨造及び木造の場合、建物の経年に伴う構造部材の劣化と非構造部材等の劣化が問題となります。構造部分の劣化は、構造性能の低下に直接結びつき、一方、仕上げなどの非構造部分および設備部分における劣化は、当該部材の脱落などの直接的な危険要因となる場合や防水性能の低下など他の部位の劣化を促進し間接的な危険要因となる場合があります。

長寿命化改修に適するかどうかは、外観調査や今後の活用方針を考慮し評価する必要があります。

表 4-2 目標使用年数、改修周期の設定

	目標使用年数	大規模改造 の周期	長寿命化改修の 周期
校舎	70～80年	20年	40～50年
体育館	70～80年	20年	40～50年
社会教育・体育施設	70～80年	20年	40～50年

表 4-3 学校や体育館の法定耐用年数

	法定耐用年数
鉄筋コンクリート造	47年
鉄骨造	19～34年※
れんが・石・ブロック造	38年
木造	22年

※骨格材の肉厚により異なる

(4) 今後の維持更新コストの比較

①【維持管理コスト算定条件】

今後の維持・更新コスト(長寿命化型)は、長寿命化のイメージに基づくものであり、建物情報一覧表の試算上の区分(長寿命、改築)により更新周期を設定するとともに、躯体以外の劣化状況(A・B・C・D評価)を直近の修繕費に反映して算出します。

■コスト算出の考え方

- ・ 築年数に応じた時期に、現状と同じ延床面積で改築・改修を行うものと設定
- ・ 改築、長寿命化改修は2年に工事費を均等配分、大規模改造は単年度で計上
- ・ 改築及び長寿命化改修の実施年数より古い建物は、今後10年以内にそれらを実施するものとし、該当コストの10分の1の金額を10年間計上
- ・ 長寿命化改修の実施が可能かどうかを建物毎に判定し、改修周期を設定
 - ①長寿命化可能な建物(試算上の区分が「長寿命」の建物)は、築40年に長寿命化改修、築20年、築60年に大規模改造、築80年に改築すると設定
 - ②長寿命化可能な建物で、基準年時点で築40年を超えている建物は、今後10年以内に長寿命化改修を実施すると設定
 - ③長寿命化改修が実施できない建物(試算上の区分が「要調査」「改築」または未記入の建物)は、長寿命化改修を実施せずに改築(改築までは20年周期で大規模改造を実施)すると設定
- ・ 今後5年以内にD評価の部位の修繕を、今後10年以内にC評価の部位の修繕を実施すると設定。ただし、改築、長寿命化改修、大規模改造を今後10年以内に実施する場合を除く
- ・ 今後10年間に長寿命化改修を実施する建物は、長寿命化改修費からA評価の部位修繕相当額を差し引く
- ・ プール、グラウンド及び共用設備(受変電、自家発、受水、排水)等は、必要に応じて別途、費用を計上(「その他施設整備費」欄に記入された金額を基にグラフを作成する。)

維持更新コストの単価設定表

円/m²

	学校		体育館		その他	
改築	100%	330,000	100%	360,000	100%	360,000
長寿命化改修	60%	198,000	60%	216,000	60%	216,000
大規模改造	25%	82,500	22%	79,200	25%	90,000

※単価は公共施設等総合管理計画の施設類型別の単価を使用

基準年度	2019	試算期間：基準年度の翌年度から40年間
------	------	---------------------

コスト試算条件

	従来型		長寿命化型		備考
	周期	工事期間	周期	工事期間	
改築	50年	2年	65年	2年	* 実施年数より古い建物の改築を10年以内に実施
長寿命化改修	-	-	-	-	* 実施年数より古い建物の改修を10年以内に実施
大規模改造	20年	1年	20年	1年	* 大規模改造は改築、長寿命化改修の前後10年以内は実施しない

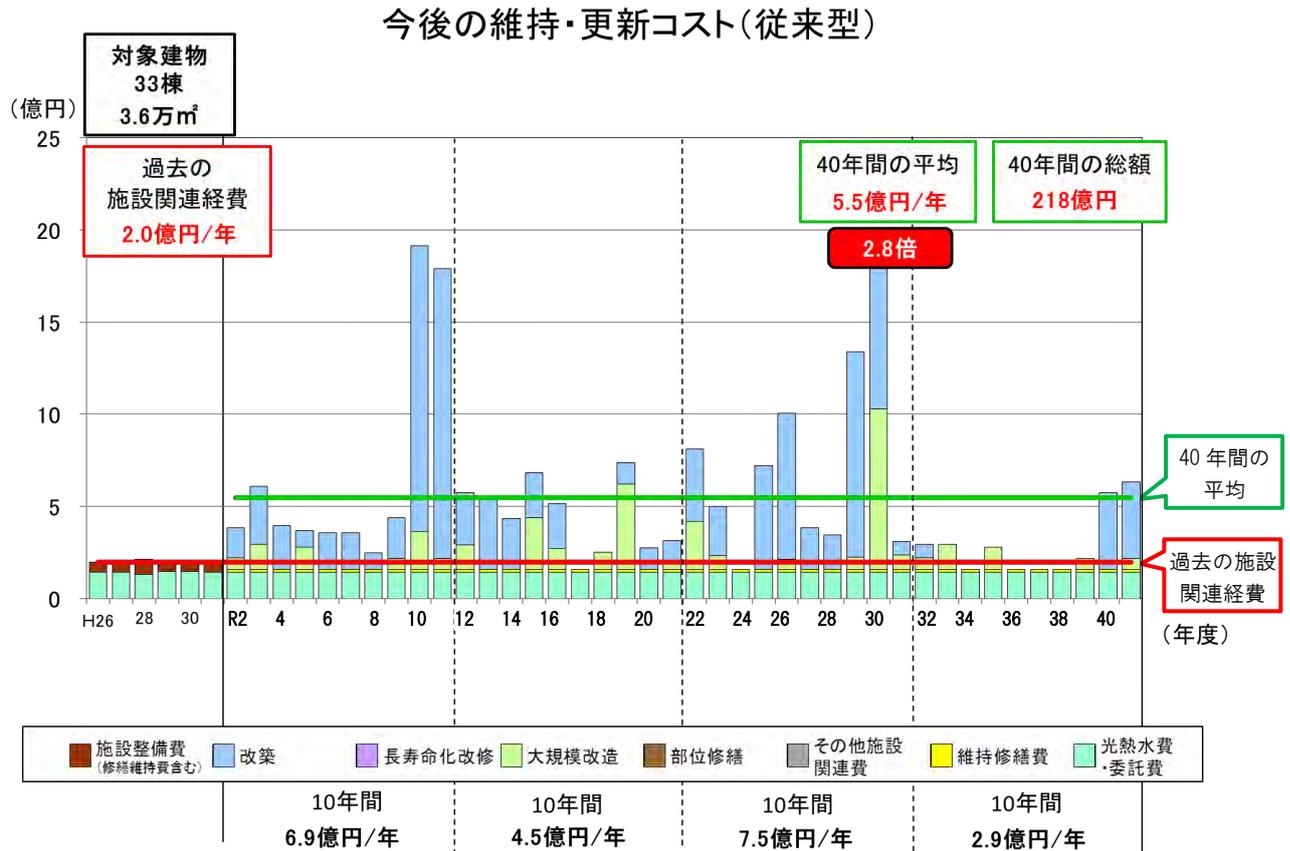
部位修繕

評価	試算条件	
D評価	今後5年以内に部位修繕を実施	ただし、改築・長寿命化改修・大規模改造を今後10年以内に実施する場合を除く
C評価	今後10年以内に部位修繕を実施	
A評価	今後10年以内の長寿命化改修から部位修繕相当額を差し引く	

②従来型の維持・更新コスト

今後も従来のように改築中心の建替事業を行っていくと、40年間で約218億円の費用が掛かり、40年間の平均費用は約5.5億円/年となり、直近3か年の施設関連経費の約2.8倍と想定されます。

図をみると、年度によりばらつきがありますが、多額の改築費用と大規模改造費用が見込まれており、年度によっては20億円近くの費用が発生しています。



③長寿命化型の維持・更新コスト

今後、従来型の改築中心の建替事業から、長寿命化型の改修（20年周期の計画的な大規模改造）を行い、施設の長寿命化を図っていくと、40年間で約191億円の費用が掛かり、40年間の平均費用は約4.8億円/年となり、直近3か年の施設関連経費の約2.4倍と想定されます。

図をみると、今後10年間に改築による多額の費用が見込まれ、年度によっては20億円程度の費用が発生しています。

今後の維持・更新コスト(長寿命化型)

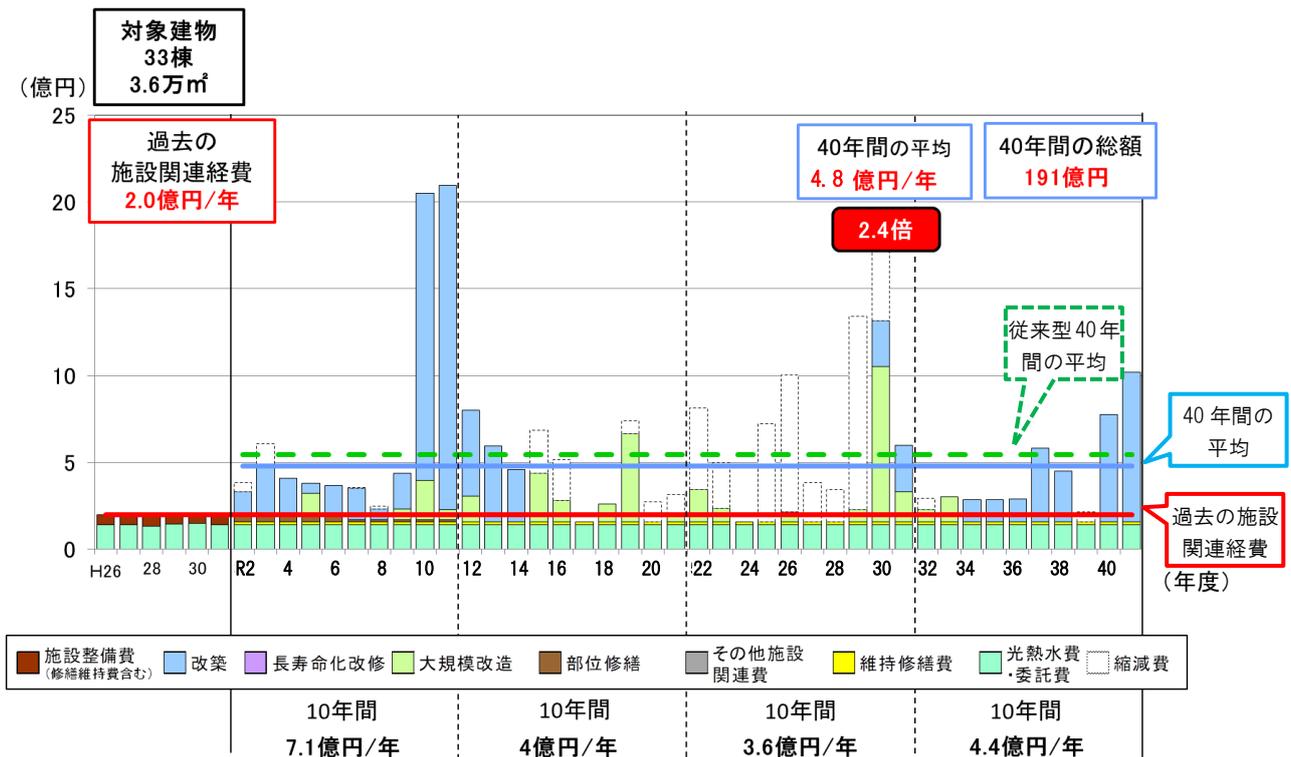


表 4-4 今後の維持・更新コストの比較

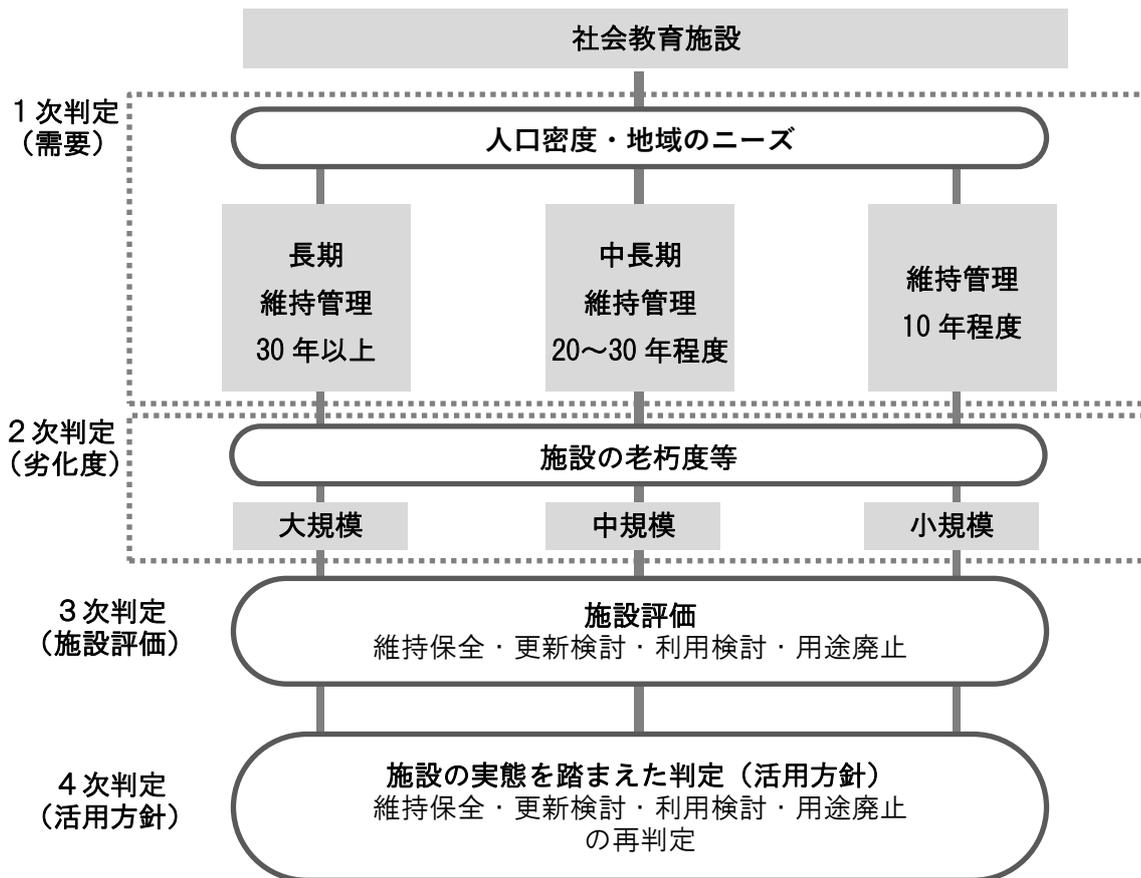
		条件	40年間の総額	40年間の平均	過去の施設関連経費	コスト比較
パターン1	従来型	更新周期：50年 改修周期：20年	218億円	5.5億円/年	2.0億円/年	過去の施設関連経費 2.8倍
パターン2	長寿命化型	更新周期：65年 改修周期：20年（大規模改造） ：40年（大規模改造2回目）	190億円	4.8億円/年		過去の施設関連経費 2.4倍 従来型の総額から 約13%（約28億円） 縮減

第5章 施設活用方針

1 社会教育施設の改築・改修に関する選定方針

各社会教育施設の今後の改築・改修に関する方針は、以下のフロー図に沿って判定します。

図 5-1 改築・改修に関する方針の選定フロー



2 1次判定（需要）

1次判定では、施設が立地している場所の人口密度により、「長期維持管理」（30年以上活用を図る施設）、「中長期維持管理」（20～30年程度の活用を図る施設）、「維持管理」（概ね10年間は施設を維持する施設）の3つに判定します。

1次判定（需要：人口密度）

■人口密度10人/ha以上の地区

- ・ 町内の多くの人口（人口密度10人/ha以上）や公共施設が集まる市街地として、長期的（30年以上）に維持活用を図る施設

■人口密度5～10人/haの地区

- ・ 長内の人口の一定数（人口密度5～10人/ha）以上が居住する地区であり、20～30年程度の中長期的に施設の維持活用を図る施設

■人口密度5人/ha未満の地区

- ・ 居住する人口が少ない（5人/ha未満）地区であり、計画期間（10年間）は施設を維持し、活用を図る地区
- ・ 計画期間以降は施設の劣化状況や利用状況を勘案し、活用について再検討を行う

表 5-1 1次判定結果

	施設名	建物名	構造	延床面積 (㎡)	建築年度	築年数	需要（人口密度）			1次判定結果
							5人/ha未満	5人/ha以上	10人/ha以上	
1	社名淵地域公民館	社名淵地域公民館	RC	895	1971	48	○			維持管理
2	遠軽町基幹集落センター	遠軽町基幹集落センター	S	698	1978	41			○	長期維持管理
3	遠軽町郷土館	遠軽町郷土館	S	807	1977	42			○	長期維持管理
4	安国公民館	安国公民館	S	548	1968	51		○		中長期維持管理
5	安国活性化センター「ピノキオハウス」	安国活性化センター「ピノキオハウス」	W	909	1990	29		○		中長期維持管理
6	生田原宿泊研修施設キララン清里	生田原宿泊研修施設キララン清里	RC	1,037	1964	55	○			維持管理
7	オホーツク文学館	オホーツク文学館	RC	842	1993	26		○		中長期維持管理
8	丸瀬布中央公民館	丸瀬布中央公民館	RC	1,480	1983	36		○		中長期維持管理
9	丸瀬布郷土資料館	丸瀬布郷土資料館	RC	452	1979	40	○			維持管理
10	丸瀬布昆虫生態館	丸瀬布昆虫生態館	RC	695	1997	22	○			維持管理
11	丸瀬布木工体験交流館	丸瀬布木工体験交流館	W	306	1942	77	○			維持管理
12	丸瀬布生涯学習館	丸瀬布生涯学習館	RC	447	1999	20			○	長期維持管理
13	白滝国際交流センター	白滝国際交流センター	RC	1,748	1997	22	○			維持管理
14	遠軽町埋蔵文化財センター	遠軽町埋蔵文化財センター	RC	1,617	1997	22	○			維持管理
15	遠軽町総合体育館	遠軽町総合体育館	S	5,264	1978	41			○	長期維持管理
16	東体育館	東体育館	S	500	1979	40			○	長期維持管理
17	社名淵体育館	社名淵体育館	S	500	1981	38	○			維持管理
18	豊里体育館	豊里体育館	S	733	1989	30	○			維持管理
19	遠軽町武道館	遠軽町武道館	S	2,587	1993	26		○		中長期維持管理
20	えんがる温水プール	えんがる温水プール	RC	2,527	2008	11		○		中長期維持管理
21	遠軽コミュニティセンター	遠軽コミュニティセンター	S	1,176	1981	38			○	長期維持管理
22	瀬戸瀬コミュニティセンター	瀬戸瀬コミュニティセンター	S	763	1980	39	○			維持管理
23	えんがる高齢者スポーツセンター	えんがる高齢者スポーツセンター	S	1,430	1997	22			○	長期維持管理
24	生田原スポーツセンター	生田原スポーツセンター	RC	2,081	1978	41	○			維持管理
25	生田原水泳プール	生田原水泳プール	S	712	1987	32	○			維持管理
26	安国水泳プール	安国水泳プール	S	731	1990	29		○		中長期維持管理
27	丸瀬布武道館	丸瀬布武道館	W	328	1965	54	○			維持管理
28	丸瀬布多目的屋内運動施設	丸瀬布多目的屋内運動施設	S	1,371	1994	25		○		中長期維持管理
29	丸瀬布水泳プール	丸瀬布水泳プール	RC	666	1974	45	○			維持管理
30	白滝水泳プール	白滝水泳プール	S	450	1970	49		○		中長期維持管理
31	白滝柔剣道場	白滝柔剣道場	RC	523	1969	50		○		中長期維持管理
32	えんがる球場	メインスタンド	RC	1,135	1996	23			○	中長期維持管理
33	えんがるテニスコート	管理棟	RC	145	1997	22		○		中長期維持管理

3 2次判定（劣化度）

2次判定では、施設の劣化度により、施設の改修規模を「大規模」（35点未満）、「中規模」（35～70点未満）、「小規模」（70点以上）の3つに判定します。

2次判定（劣化度）

■大規模（健全度 35点未満）

・施設の老朽化が進み、現地調査の結果から比較的大規模な改修が必要とされる施設。

■中規模（健全度 35～70点未満）

・施設の老朽化が進んでおり、現地調査の結果から中規模な配収が必要とされる施設。

■小規模（健全度 70点以上）

・比較的良好な状態にある施設であり、現地調査の結果から小規模な修繕等で対応可能な施設。

表 5-2 2次判定結果

	施設名	建物名	構造	延床面積 (㎡)	建築年度	築年数	劣化度					健全度	2次判定結果
							屋根屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備		
1	社名淵地域公民館	社名淵地域公民館	RC	895	1971	48	B	D	C	C	C	34	大規模
2	遠軽町基幹集落センター	遠軽町基幹集落センター	S	698	1978	41	D	B	C	C	C	47	中規模
3	遠軽町郷土館	遠軽町郷土館	S	807	1977	42	B	B	C	C	C	53	中規模
4	安国公民館	安国公民館	S	548	1968	51	A	D	C	C	C	37	中規模
5	安国活性化センター「ピノキオハウス」	安国活性化センター「ピノキオハウス」	W	909	1990	29	A	B	B	B	B	77	小規模
6	生田原宿泊研修施設キララン清里	生田原宿泊研修施設キララン清里	RC	1,037	1964	55	A	B	C	C	C	55	中規模
7	オホーツク文学館	オホーツク文学館	RC	842	1993	26	B	B	B	B	B	75	小規模
8	丸瀬布中央公民館	丸瀬布中央公民館	RC	1,480	1983	36	B	D	B	B	B	56	中規模
9	丸瀬布郷土資料館	丸瀬布郷土資料館	RC	452	1979	40	C	B	C	C	C	50	中規模
10	丸瀬布昆虫生態館	丸瀬布昆虫生態館	RC	695	1997	22	A	B	B	B	B	77	小規模
11	丸瀬布木工体験交流館	丸瀬布木工体験交流館	W	306	1942	77	A	A	C	C	C	62	中規模
12	丸瀬布生涯学習館	丸瀬布生涯学習館	RC	447	1999	20	A	A	A	B	B	94	小規模
13	白滝国際交流センター	白滝国際交流センター	RC	1,748	1997	22	B	C	B	B	B	65	中規模
14	遠軽町埋蔵文化財センター	遠軽町埋蔵文化財センター	RC	1,617	1997	22	B	C	B	B	B	65	中規模
15	遠軽町総合体育館	遠軽町総合体育館	S	5,264	1978	41	C	D	C	C	C	31	大規模
16	東体育館	東体育館	S	500	1979	40	B	B	C	C	C	53	中規模
17	社名淵体育館	社名淵体育館	S	500	1981	38	C	D	B	B	B	53	中規模
18	豊里体育館	豊里体育館	S	733	1989	30	B	B	B	B	B	75	小規模
19	遠軽町武道館	遠軽町武道館	S	2,587	1993	26	B	B	B	B	B	75	小規模
20	えんがる温水プール	えんがる温水プール	RC	2,527	2008	11	A	A	A	A	A	100	小規模
21	遠軽コミュニティセンター	遠軽コミュニティセンター	S	1,176	1981	38	B	B	B	B	B	75	小規模
22	瀬戸瀬コミュニティセンター	瀬戸瀬コミュニティセンター	S	763	1980	39	C	B	C	B	B	59	中規模
23	えんがる高齢者スポーツセンター	えんがる高齢者スポーツセンター	S	1,430	1997	22	B	B	B	B	B	75	小規模
24	生田原スポーツセンター	生田原スポーツセンター	RC	2,081	1978	41	A	B	C	C	C	55	中規模
25	生田原水泳プール	生田原水泳プール	S	712	1987	32	B	D	C	B	B	43	中規模
26	安国水泳プール	安国水泳プール	S	731	1990	29	B	B	B	B	B	75	小規模
27	丸瀬布武道館	丸瀬布武道館	W	328	1965	54	C	C	C	C	C	40	中規模
28	丸瀬布多目的屋内運動施設	丸瀬布多目的屋内運動施設	S	1,371	1994	25	B	C	B	B	B	65	中規模
29	丸瀬布水泳プール	丸瀬布水泳プール	RC	666	1974	45	C	D	C	C	C	31	大規模
30	白滝水泳プール	白滝水泳プール	S	450	1970	49	-	-	C	C	C	25	大規模
31	白滝柔剣道場	白滝柔剣道場	RC	523	1969	50	B	B	C	C	C	53	中規模
32	えんがる球場	メインスタンド	RC	1,135	1996	23	B	B	B	B	B	75	小規模
33	えんがるテニスコート	管理棟	RC	145	1997	22	A	B	B	B	B	77	小規模

4 3次判定（施設評価）

3次判定では、以下に示す施設評価の考え方に沿って施設を「維持保全」、「更新検討」、「利用検討」、「用途廃止」の4つに分類し評価します。

（1）施設評価の考え方

今後の施設の活用方針を検討するうえでは、施設の老朽化度合いや維持管理等の運営に掛かるコスト、施設が位置している地域の人口状況、土砂災害や津波・洪水等の危険な箇所該当していないか、施設の利用者数の状況等、様々な視点から評価し、施設管理の方向性を定めていく必要があります。

そのためには、できるだけ客観的な視点により項目ごとの指標を定め、評価分析を行い、一定の評価結果を示すことで、各施設の適正な活用のための有効な検討材料となります。

①施設評価の流れ

施設の評価は、「管理視点」と「立地・利用視点」の大きく2つの視点から行います。

「管理視点」では劣化度と維持管理費の評価を行い、「立地・利用視点」では人口密度、災害リスク、利用率の5つの項目で評価を行います。

【評価の概要】

視点	評価項目	評価概要
管理視点	劣化度	劣化度調査により判定されたランクを点数化し評価。
	維持管理費	延床面積と維持管理費から㎡あたりの維持管理費を算出し、同施設類型の維持管理費と比較し、当該施設の維持管理費の増減率を評価。
立地・利用視点	人口密度	当該施設が位置する小地域の人口密度を評価。
	災害リスク	当該施設位置の土砂災害や津波・洪水のリスクから災害リスクを評価。
	利用率	延床面積と利用者数から㎡あたりの利用者を算出し、同施設類型の平均利用者と比較し、当該施設の利用者の増減率を評価。

②評価項目・指標

a. 劣化度評価

劣化度評価は、劣化度調査等の判定により出された健全度（100点満点）を25点ごとにA～Dランクで評価します。状態が最も良いAランクは「0点」とし、Dランクは「3点」とします。

①劣化度の評価

健全度のレンジ	評価	点数
76点以上	A	0点
51～75点	B	1点
26～50点	C	2点
25点以下	D	3点

b. 維持管理費評価

維持管理費評価では、各施設の延床面積と年間維持管理費から当該施設の m^2 あたりの維持管理費を算出、当該施設と同じ施設類型の平均維持管理費と比較し、維持管理費の増減率を点数化することで評価します。

①当該施設の維持管理費の算出		②同施設類型の平均維持管理費に対する当該施設の増減率を算出	
年間維持管理費 (円)	(円/ m^2)	当該施設 (円/ m^2)	$\times 100 - 100$ (%)
施設の延床面積 (m^2)		同施設類型の平均 (円/ m^2)	
③維持管理の評価		【維持管理費の項目例】	
増減率のレンジ	評価	点数	
-20%未満	A	0点	①エネルギー費
-20%～20%未満	B	1点	・電気代
20%～40%未満	C	2点	・ガス代
40%以上	D	3点	・上下水道使用料
			・燃料費
			・その他
			②運営費
			・人件費
			・使用料及び賃借料
			・委託費
			・修繕費
			・保険料

c. 人口密度評価

人口密度の評価では、当該施設が位置している平成27年度国勢調査における小地域人口と面積から1ha当たりの人口密度を算出し、その度合いを評価します。

評価基準は、20人/ha以上を「A評価」とし、それ以下の密度の場合は段階的に評価を下げるものとしています。

①当該施設が立地しているH27国勢調査の小地域の人口密度		②人口密度の評価		
当該施設が立地している小地域の人口 (人)	人/ha	人口密度のレンジ	評価	点数
当該施設の小地域面積 (ha)		20人/ha以上	A	0点
		10～20人/ha未満	B	1点
		5～10人/ha未満	C	2点
		5人/ha未満	D	3点

d. 災害リスク評価

当該施設が位置している場所が土砂災害警戒区域や土砂災害特別警戒区域に該当しているのか、津波及び洪水で0.5m以上浸水する箇所に該当しているのかを評価します。

①ハザードマップ等から土砂災害や津波・洪水等の区域を評価

土砂災害	津波・洪水	評価	点数
危険箇所以外 (警戒区域外)	－	A	0点
	0.5m未満	B	1点
	0.5m以上	C	2点
危険箇所 (警戒区域内)	－	C	2点
	0.5m未満	C	2点
	0.5m以上	D	3点

e. 利用率評価

利用率評価では、各施設の延床面積と年間利用者数から当該施設の m^2 あたりの利用者数を算出、当該施設と同じ施設類型の平均利用者数と比較し、利用者の増減率を点数化することで評価します。

①当該施設の利用者の算出

$$\frac{\text{年間利用者 (人)}}{\text{施設の延床面積 (m}^2\text{)}} \quad (\text{人/m}^2)$$

②同施設類型の平均利用者に対する当該施設増減率を算出

$$\frac{\text{当該施設 (人/m}^2\text{)}}{\text{同施設類型の平均 (人/m}^2\text{)}} \times 100 - 100 (\%)$$

③利用率の評価

利用者増減率のレンジ	評価	点数
-10%以上	A	0点
-20~-10%	B	1点
-30~20%	C	2点
-30%未満	D	3点
－	N/A	1.5点

*利用者数が不明の場合などデータがない場合は中間点の1.5点で算出。(N/A:データ無)

(2) 評価分類

「管理視点」と「立地・利用視点」の二つの視点に該当する5つの評価項目の点数をポートフォリオ分析にかけることで、施設の評価分類として大きく4つの方向性を示すことができます。

施設の評価結果は、「維持保全」、「更新検討」、「利用検討」、「用途廃止」の4つに分類されます。

更新検討		用途廃止	
管理視点	立地・利用視点	管理視点	立地・利用視点
劣化度 大	人口密度 高	劣化度 大	人口密度 低
維持管理費 大	利用者 多	維持管理費 大	利用者 少
	災害リスク 低		災害リスク 高
維持保全		利用検討	
管理視点	立地・利用視点	管理視点	立地・利用視点
劣化度 小	人口密度 高	劣化度 小	人口密度 低
維持管理費 小	利用者 多	維持管理費 小	利用者 少
	災害リスク 低		災害リスク 高

評価分類	分類された施設の特徴	主な検討内容
維持保全	施設の状態がよく、維持管理費も少ない。また、人口密度が高い場所に立地し、災害リスクも低く、利用者が多い施設群。	○現状を維持して、このまま継続的に利用し、維持保全を図る施設。
更新検討	施設が劣化しており、維持管理費も多くかかっている施設だが、人口密度が高い場所に立地し、災害リスクも低く、利用者が多い施設群。	○施設の必要性が認められる施設であり、建替えや他の施設との複合化などを検討する施設。 ○建替えによる複合化などにより維持管理費の縮減を検討する。
利用検討	施設の状態がよく、維持管理費も少ない。しかし、人口密度が低い場所に立地し、災害リスクが高く、利用者も少ない施設群。	○継続的に利用するが、他の用途への転用や売却等を検討する。
用途廃止	施設が劣化しており、維持管理費も多い。また、人口密度が低い場所に立地し、災害リスクが高く、利用者も少ない施設群。	○必要性が低い施設であり、利用後は用途廃止を検討する。 ○用途廃止した施設や土地の売却・貸付・譲渡などを検討する。

(3) 施設評価結果

図 5-2 ポートフォリオ分析による施設評価結果

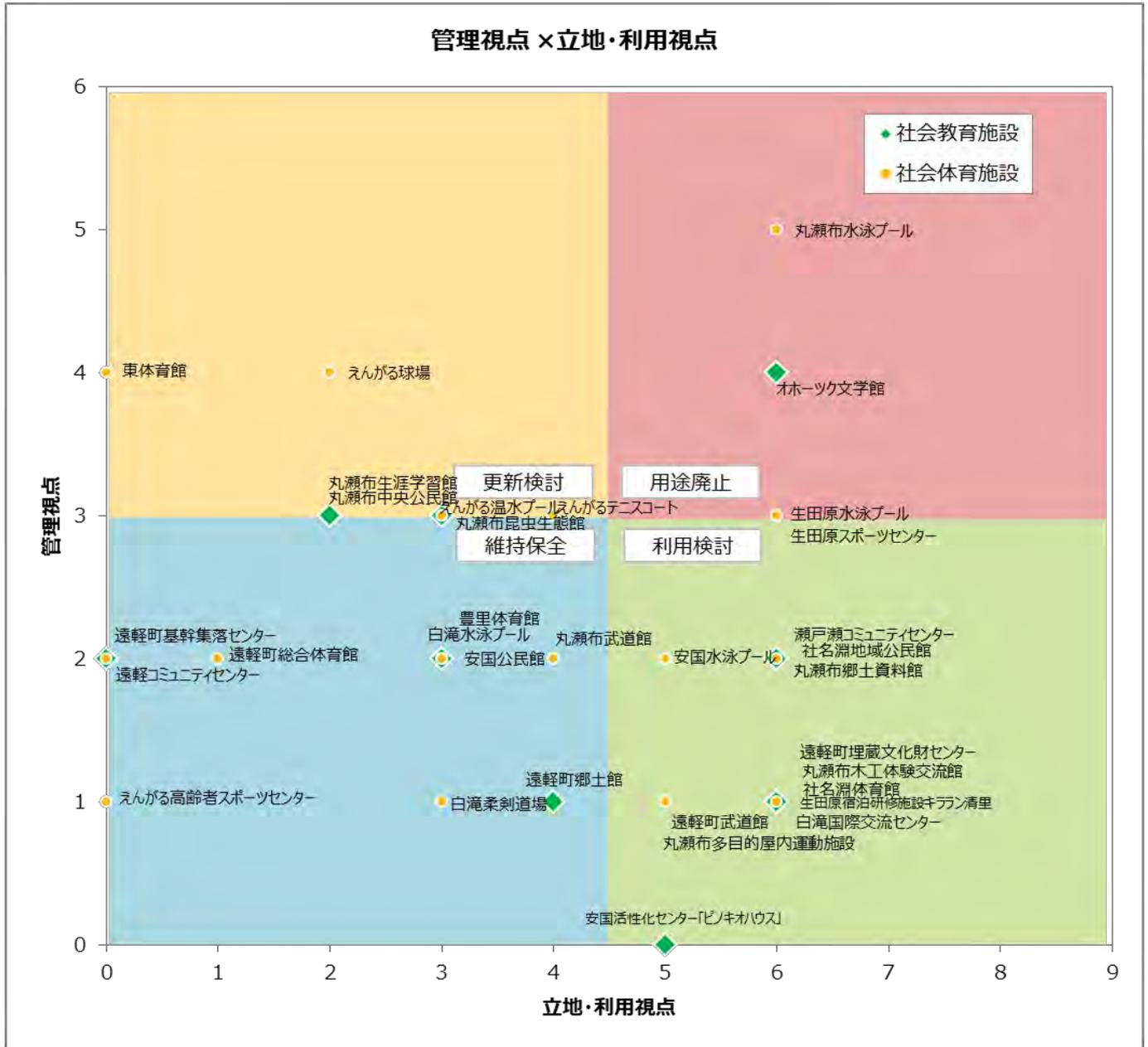


表 5-3 施設評価結果

ID	施設類型	施設名	延床面積 ㎡	維持管理費 (3箇年平均:千円)	小地域面積 (ha)	小地域内人口 (H31.3:人)	年間利用人数 (3箇年平均:人)	管理視点							立地・利用視点										施設評価結果					
								健全度	劣化ランク	劣化度数	同施設類型の平均維持管理費 千円/㎡	維持管理費 千円/㎡	維持管理費増減率 %	維持管理費評価	維持管理費点数	人口密度 人/ha	人口密度評価	人口密度点数	土砂災害リスク	津波・洪水リスク	災害リスク評価	災害リスク点数	同施設類型の平均利用者 人/㎡	利用者 人/㎡		利用者の増減率 %	利用率の評価	利用率点数	管理視点	立地・利用視点
1	社会教育施設	社名淵地域公民館	895.00	1,904	1,299.3	12	1,032	34	C	2	7.7	2.1	-72.3	A	0	0.0	D	3	-	-	A	0	4.7	1.2	-75.4	D	3	2.0	6.0	利用検討
2	社会教育施設	遠軽町基幹集落センター	698.00	3,914	13.7	374	6,934	47	C	2	7.7	5.6	-27.0	A	0	27.3	A	0	-	-	A	0	4.7	9.9	111.8	A	0	2.0	0.0	維持保全
3	社会教育施設	遠軽町郷土館	807.00	3,997	16.2	210	1,236	53	B	1	7.7	5.0	-35.6	A	0	12.9	B	1	-	-	A	0	4.7	1.5	-67.3	D	3	1.0	4.0	維持保全
4	社会教育施設	安国公民館	548.00	1,996	54.4	505	2,261	37	C	2	7.7	3.6	-52.6	A	0	9.3	C	2	-	-	A	0	4.7	4.1	-12.0	B	1	2.0	3.0	維持保全
5	社会教育施設	安国活性化センター「ピノキオハウス」	909.00	1,276	54.4	505	929	77	A	0	7.7	1.4	-81.7	A	0	9.3	C	2	-	-	A	0	4.7	1.0	-78.2	D	3	0.0	5.0	利用検討
6	社会教育施設	生田原宿泊研修施設キララン清里	1,037.00	5,131	7,056.9	46	1,649	55	B	1	7.7	4.9	-35.6	A	0	0.0	D	3	-	-	A	0	4.7	1.6	-66.1	D	3	1.0	6.0	利用検討
7	社会教育施設	オホーツク文学館	842.00	9,802	2,572.6	804	157	75	B	1	7.7	11.6	51.4	D	3	0.3	D	3	-	-	A	0	4.7	0.2	-96.0	D	3	4.0	6.0	用途廃止
8	社会教育施設	丸瀬布中央公民館	1,480.00	15,468	62.1	346	11,106	56	B	1	7.7	10.5	36.0	C	2	5.6	C	2	-	-	A	0	4.7	7.5	60.0	A	0	3.0	2.0	更新検討
9	社会教育施設	丸瀬布郷土資料館	452.00	2,891	30,077.8	25	1,077	50	B	1	7.7	6.4	-16.8	B	1	0.0	D	3	-	-	A	0	4.7	2.4	-49.2	D	3	2.0	6.0	利用検討
10	社会教育施設	丸瀬布昆虫生態館	695.00	18,752	30,077.8	25	14,087	77	A	0	7.7	27.0	251.0	D	3	0.0	D	3	-	-	A	0	4.7	20.3	332.2	A	0	3.0	3.0	更新検討
11	社会教育施設	丸瀬布木工体験交流館	306.00	831	49.4	43	286	62	B	1	7.7	2.7	-64.7	A	0	0.9	D	3	-	-	A	0	4.7	0.9	-80.1	D	3	1.0	6.0	利用検討
12	社会教育施設	丸瀬布生涯学習館	447.00	10,535	7.9	77	5,184	94	A	0	7.7	23.6	206.6	D	3	9.7	C	2	-	-	A	0	4.7	11.6	147.3	A	0	3.0	2.0	更新検討
13	社会教育施設	白滝国際交流センター	1,748.00	133	3,454.3	532	2,119	65	B	1	7.7	0.1	-99.0	A	0	0.2	D	3	-	-	A	0	4.7	1.2	-74.2	D	3	1.0	6.0	利用検討
14	社会教育施設	遠軽町埋蔵文化財センター	1,617.00	5,032	3,454.3	532	3,571	65	B	1	7.7	3.1	-59.5	A	0	0.2	D	3	-	-	A	0	4.7	2.2	-52.9	D	3	1.0	6.0	利用検討
15	体育施設	遠軽町総合体育館	5,264.00	14,906	16.2	210	40,530	31	C	2	5.2	2.8	-45.6	A	0	12.9	B	1	-	-	A	0	8.4	7.7	-8.1	A	0	2.0	1.0	維持保全
16	体育施設	東体育館	500.00	3,913	7.8	254	11,455	53	B	1	5.2	7.8	50.4	D	3	32.7	A	0	-	-	A	0	8.4	22.9	173.5	A	0	4.0	0.0	更新検討
17	体育施設	社名淵体育館	500.00	1,465	1,299.3	12	1,694	53	B	1	5.2	2.9	-43.7	A	0	0.0	D	3	-	-	A	0	8.4	3.4	-59.5	D	3	1.0	6.0	利用検討
18	体育施設	豊里体育館	733.00	3,530	885.7	709	9,482	75	B	1	5.2	4.8	-7.4	B	1	0.8	D	3	-	-	A	0	8.4	12.9	54.4	A	0	2.0	3.0	維持保全
19	体育施設	遠軽町武道館	2,587.00	7,845	62.6	346	11,647	75	B	1	5.2	3.0	-41.7	A	0	5.5	C	2	-	-	A	0	8.4	4.5	-46.3	D	3	1.0	5.0	利用検討
20	体育施設	えんがる温水プール	2,527.00	31,038	39.6	395	35,630	100	A	0	5.2	12.3	136.1	D	3	10.0	C	2	-	0.5m未満	B	1	8.4	14.1	68.3	A	0	3.0	3.0	更新検討
21	体育施設	遠軽コミュニティセンター	1,176.00	5,818	13.7	374	14,148	75	B	1	5.2	4.9	-4.9	B	1	27.3	A	0	-	-	A	0	8.4	12.0	43.6	A	0	2.0	0.0	維持保全
22	体育施設	瀬戸瀬コミュニティセンター	763.00	3,303	195.4	30	1,921	59	B	1	5.2	4.3	-16.8	B	1	0.2	D	3	-	-	A	0	8.4	2.5	-70.0	D	3	2.0	6.0	利用検討
23	体育施設	えんがる高齢者スポーツセンター	1,430.00	2,208	13.7	374	14,844	75	B	1	5.2	1.5	-70.3	A	0	27.3	A	0	-	-	A	0	8.4	10.4	23.9	A	0	1.0	0.0	維持保全
24	体育施設	生田原スポーツセンター	2,081.00	13,181	2,572.6	804	5,197	55	B	1	5.2	6.3	21.8	C	2	0.3	D	3	-	-	A	0	8.4	2.5	-70.2	D	3	3.0	6.0	用途廃止
25	体育施設	生田原水泳プール	712.00	4,093	2,572.6	804	862	43	C	2	5.2	5.7	10.5	B	1	0.3	D	3	-	-	A	0	8.4	1.2	-85.6	D	3	3.0	6.0	用途廃止
26	体育施設	安国水泳プール	731.00	3,641	54.4	505	756	75	B	1	5.2	5.0	-4.2	B	1	9.3	C	2	-	-	A	0	8.4	1.0	-87.6	D	3	2.0	5.0	利用検討
27	体育施設	丸瀬布武道館	328.00	975	117.2	402	2,251	40	C	2	5.2	3.0	-42.9	A	0	3.4	D	3	-	-	A	0	8.4	6.9	-18.1	B	1	2.0	4.0	維持保全
28	体育施設	丸瀬布多目的屋内運動施設	1,371.00	2,519	62.1	346	3,445	65	B	1	5.2	1.8	-64.7	A	0	5.6	C	2	-	-	A	0	8.4	2.5	-70.0	D	3	1.0	5.0	利用検討
29	体育施設	丸瀬布水泳プール	666.00	4,933	117.2	402	670	31	C	2	5.2	7.4	42.4	D	3	3.4	D	3	-	-	A	0	8.4	1.0	-88.0	D	3	5.0	6.0	用途廃止
30	体育施設	白滝水泳プール	450.00	1,446	14.5	532	762	25	C	2	5.2	3.2	-38.2	A	0	36.6	A	0	-	-	A	0	8.4	1.7	-79.8	D	3	2.0	3.0	維持保全
31	体育施設	白滝柔剣道場	523.00	417	14.5	532	419	53	B	1	5.2	0.8	-84.7	A	0	36.6	A	0	-	-	A	0	8.4	0.8	-90.4	D	3	1.0	3.0	維持保全
32	体育施設	えんがる球場	1,135.00	9,390	62.6	346	15,439	75	B	1	5.2	8.3	59.0	D	3	5.5	C	2	-	-	A	0	8.4	13.6	62.4	A	0	4.0	2.0	更新検討
33	体育施設	えんがるテニスコート	145.00	1,847	62.6	346	5,435	77	A	0	5.2	12.7	144.9	D	3	5.5	C	2	-	0.5m以上	C	2	8.4	37.5	347.4	A	0	3.0	4.0	更新検討

評価	施設数	%
維持保全	10	30.3%
更新検討	7	21.2%
利用検討	12	36.4%
用途廃止	4	12.1%
合計	33	100.0%

5 4次判定（活用方針）

4次判定では、3次判定の施設評価結果を基に施設の実態を踏まえ判定結果の再判定を行います。

No.	施設名	建物名	構造	延床面積 (㎡)	建築年度	築年数	1次判定結果	2次判定結果	3次判定結果	今後の施設活用方針	
										活用方針	4次判定結果
1	社名淵地域公民館	社名淵地域公民館	RC	895	1971	48	維持管理	大規模	利用検討	利用は少ないため社名淵体育館との統廃合を検討	利用検討
2	遠軽町基幹集落センター	遠軽町基幹集落センター	S	698	1978	41	長期維持管理	中規模	維持保全	合宿に不可欠な施設のため他の施設との統廃合を検討	更新検討
3	遠軽町郷土館	遠軽町郷土館	S	807	1977	42	長期維持管理	中規模	維持保全	個別改修により維持	維持保全
4	安国公民館	安国公民館	S	548	1968	51	中長期維持管理	中規模	維持保全	著しい老朽化。近隣に同様の施設があるため統廃合を検討	利用検討
5	安国活性化センター「ピノキオハウス」	安国活性化センター「ピノキオハウス」	W	909	1990	29	中長期維持管理	小規模	利用検討	利用者が少ないため大規模改修が発生した時点で統廃合を検討	利用検討
6	生田原宿泊研修施設キララン清里	生田原宿泊研修施設キララン清里	RC	1,037	1964	55	維持管理	中規模	利用検討	老朽化が著しく利用者が少ないため用途廃止に向け検討	利用検討
7	オホーツク文学館	オホーツク文学館	RC	842	1993	26	中長期維持管理	小規模	用途廃止	生田原駅舎、図書館も併設のため維持	維持保全
8	丸瀬布中央公民館	丸瀬布中央公民館	RC	1,480	1983	36	中長期維持管理	中規模	更新検討	個別改修により維持	維持保全
9	丸瀬布郷土資料館	丸瀬布郷土資料館	RC	452	1979	40	維持管理	中規模	利用検討	入館者が少なく、大規模改修が発生した時点で統廃合を検討	利用検討
10	丸瀬布昆虫生態館	丸瀬布昆虫生態館	RC	695	1997	22	維持管理	小規模	更新検討	昆虫生態館は個別改修により維持。放蝶館は劣化状況により大規模改修又は廃止を検討	更新検討
11	丸瀬布木工体験交流館	丸瀬布木工体験交流館	W	306	1942	77	維持管理	中規模	利用検討	利用者が少ないため大規模改修が発生した時点で統廃合を検討	利用検討
12	丸瀬布生涯学習館	丸瀬布生涯学習館	RC	447	1999	20	長期維持管理	小規模	更新検討	駅舎、図書室が併設のため維持	維持保全
13	白滝国際交流センター	白滝国際交流センター	RC	1,748	1997	22	維持管理	小規模	利用検討	複合施設のため、白滝総合支所の改修計画と同調	利用検討
14	遠軽町埋蔵文化財センター	遠軽町埋蔵文化財センター	RC	1,617	1997	22	維持管理	小規模	利用検討	複合施設のため、白滝総合支所の改修計画と同調	利用検討
15	遠軽町総合体育館	遠軽町総合体育館	S	5,264	1978	41	長期維持管理	大規模	維持保全	老朽化により建替え予定のため更新	更新検討
16	東体育館	東体育館	S	500	1979	40	長期維持管理	中規模	更新検討	総合体育館建設時にあり方を検討	更新検討
17	社名淵体育館	社名淵体育館	S	500	1981	38	維持管理	中規模	利用検討	社名淵公民館との統廃合を検討	利用検討
18	豊里体育館	豊里体育館	S	733	1989	30	維持管理	小規模	維持保全	総合体育館建設時に統廃合を検討	利用検討
19	遠軽町武道館	遠軽町武道館	S	2,587	1993	26	中長期維持管理	小規模	利用検討	個別改修により維持又は大規模改修	維持保全
20	えんがる温水プール	えんがる温水プール	RC	2,527	2008	11	中長期維持管理	小規模	更新検討	個別改修により維持又は大規模改修	更新検討
21	遠軽コミュニティセンター	遠軽コミュニティセンター	S	1,176	1981	38	長期維持管理	小規模	維持保全	総合体育館建設時にあり方を検討	維持保全
22	瀬戸瀬コミュニティセンター	瀬戸瀬コミュニティセンター	S	763	1980	39	維持管理	中規模	利用検討	個別改修により維持	利用検討
23	えんがる高齢者スポーツセンター	えんがる高齢者スポーツセンター	S	1,430	1997	22	長期維持管理	小規模	維持保全	個別改修により維持	維持保全
24	生田原スポーツセンター	生田原スポーツセンター	RC	2,081	1978	41	維持管理	中規模	用途廃止	大規模改修が発生した場合は廃止を検討。廃止の場合、学校体育館の活用を検討	利用検討
25	生田原水泳プール	生田原水泳プール	S	712	1987	32	維持管理	中規模	用途廃止	小中学校授業での利用が主であり大規模改修が発生した時点で統廃合を検討	利用検討
26	安国水泳プール	安国水泳プール	S	731	1990	29	中長期維持管理	小規模	利用検討	小中学校授業での利用が主であり大規模改修が発生した時点で統廃合を検討	利用検討
27	丸瀬布武道館	丸瀬布武道館	W	328	1965	54	維持管理	中規模	維持保全	利用者が少ないため大規模改修が発生した時点で統廃合を検討	利用検討
28	丸瀬布多目的屋内運動施設	丸瀬布多目的屋内運動施設	S	1,371	1994	25	中長期維持管理	中規模	利用検討	個別改修により維持	維持保全
29	丸瀬布水泳プール	丸瀬布水泳プール	RC	666	1974	45	維持管理	大規模	用途廃止	小中学校授業での利用が主であり大規模改修が発生した時点で統廃合を検討	利用検討
30	白滝水泳プール	白滝水泳プール	S	450	1970	49	中長期維持管理	大規模	維持保全	小中学校授業での利用が主であり大規模改修が発生した時点で統廃合を検討	利用検討
31	白滝柔剣道場	白滝柔剣道場	RC	523	1969	50	中長期維持管理	中規模	維持保全	利用者が少ないため大規模改修が発生した時点で統廃合を検討	利用検討
32	えんがる球場	メインスタンド	RC	1,135	1996	23	中長期維持管理	小規模	更新検討	個別改修により維持又は大規模改修	維持保全
33	えんがるテニスコート	管理棟	RC	145	1997	22	中長期維持管理	小規模	更新検討	将来的に規模縮小は検討	更新検討

第6章 長寿命化の実施計画

1 優先順位の考え方

(1) 社会教育施設

社会教育施設の改修等は、施設が各市街地に集中していることから、更新時期、利用状況等を勘案して、改築する場合は複数の施設の集約化・複合化もあわせて検討します。

2 施設管理の長期的見通し

優先順位の検討の結果を踏まえ、今後40年間に於ける管理の見通しを次のように設定します。中長期維持管理（20～30年活用）施設については、次期改修が必要とされる時期に再度活用方針を検討するものとします。維持管理（10年程度活用）施設については、必要に応じて10年ごとに活用方針を再度検討するものとします。

表 6-1 長期的な管理の見通し

No.	施設名	建物名	構造	延床面積 (㎡)	建築年度	築年数	1次判定結果	2次判定結果	3次判定結果	今後の施設活用方針	4次判定結果	令和2～11年 2020～29		令和12～21年 2030～39		令和22～31年 2040～49		令和32～41年 2050～59		
												前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
1	社名淵地域公民館	社名淵地域公民館	RC	895	1971	48	維持管理	大規模	利用検討	利用は少ないため社名淵体育館との統廃合を検討	利用検討	部位修繕		活用方針再検討						
2	遠軽町基幹集落センター	遠軽町基幹集落センター	S	698	1978	41	長期維持管理	中規模	維持保全	合宿に不可欠な施設のため他の施設との統廃合を検討	更新検討	部位修繕		活用方針再検討						
3	遠軽町郷土館	遠軽町郷土館	S	807	1977	42	長期維持管理	中規模	維持保全	個別改修により維持	維持保全	部位修繕		部位修繕		部位修繕			活用方針再検討	
4	安国公民館	安国公民館	S	548	1968	51	中長期維持管理	中規模	維持保全	著しい老朽化。近隣に同様の施設があるため統廃合を検討	利用検討			活用方針再検討						
5	安国活性化センター「ピノキオハウス」	安国活性化センター「ピノキオハウス」	W	909	1990	29	中長期維持管理	小規模	利用検討	利用者が少ないため大規模改修が発生した時点で統廃合を検討	利用検討			活用方針再検討						
6	生田原宿泊研修施設キララン清里	生田原宿泊研修施設キララン清里	RC	1,037	1964	55	維持管理	中規模	利用検討	老朽化が著しく利用者が少ないため用途廃止に向け検討	利用検討			活用方針再検討						
7	オホーツク文学館	オホーツク文学館	RC	842	1993	26	中長期維持管理	小規模	用途廃止	生田原駅舎、図書館も併設のため維持	維持保全			部位修繕		部位修繕			活用方針再検討	
8	丸瀬布中央公民館	丸瀬布中央公民館	RC	1,480	1983	36	中長期維持管理	中規模	更新検討	個別改修により維持	維持保全		部位修繕		部位修繕				活用方針再検討	
9	丸瀬布郷土資料館	丸瀬布郷土資料館	RC	452	1979	40	維持管理	中規模	利用検討	入館者が少なく、大規模改修が発生した時点で統廃合を検討	利用検討			活用方針再検討						
10	丸瀬布昆虫生態館	丸瀬布昆虫生態館	RC	695	1997	22	維持管理	小規模	更新検討	昆虫生態館は個別改修により維持。放蝶館は劣化状況により大規模改修又は廃止を検討	更新検討			部位修繕		部位修繕			活用方針再検討	
11	丸瀬布木工体験交流館	丸瀬布木工体験交流館	W	306	1942	77	維持管理	中規模	利用検討	利用者が少ないため大規模改修が発生した時点で統廃合を検討	利用検討			活用方針再検討						
12	丸瀬布生涯学習館	丸瀬布生涯学習館	RC	447	1999	20	長期維持管理	小規模	更新検討	駅舎、図書室が併設のため維持	維持保全				部位修繕				活用方針再検討	
13	白滝国際交流センター	白滝国際交流センター	RC	1,748	1997	22	維持管理	小規模	利用検討	複合施設のため、白滝総合支所の改修計画と同調	利用検討			部位修繕					活用方針再検討	
14	遠軽町埋蔵文化財センター	遠軽町埋蔵文化財センター	RC	1,617	1997	22	維持管理	小規模	利用検討	複合施設のため、白滝総合支所の改修計画と同調	利用検討			部位修繕					活用方針再検討	
15	遠軽町総合体育館	遠軽町総合体育館	S	5,264	1978	41	長期維持管理	大規模	維持保全	老朽化により建替え予定のため更新	更新検討	設計・改築							大規模改造	
16	東体育館	東体育館	S	500	1979	40	長期維持管理	中規模	更新検討	総合体育館建設時にあり方を検討	更新検討		部位修繕	活用方針再検討						
17	社名淵体育館	社名淵体育館	S	500	1981	38	維持管理	中規模	利用検討	社名淵公民館との統廃合を検討	利用検討			活用方針再検討						
18	豊里体育館	豊里体育館	S	733	1989	30	維持管理	小規模	維持保全	総合体育館建設時に統合を検討	利用検討		活用方針再検討							
19	遠軽町武道館	遠軽町武道館	S	2,587	1993	26	中長期維持管理	小規模	利用検討	個別改修により維持又は大規模改修	維持保全			大規模改造					活用方針再検討	
20	えんがる温水プール	えんがる温水プール	RC	2,527	2008	11	中長期維持管理	小規模	更新検討	個別改修により維持又は大規模改修	更新検討				大規模改造				活用方針再検討	
21	遠軽コミュニティセンター	遠軽コミュニティセンター	S	1,176	1981	38	長期維持管理	小規模	維持保全	総合体育館建設時にあり方を検討	維持保全			活用方針再検討						
22	瀬戸瀬コミュニティセンター	瀬戸瀬コミュニティセンター	S	763	1980	39	維持管理	中規模	利用検討	個別改修により維持	利用検討		部位修繕	活用方針再検討						
23	えんがる高齢者スポーツセンター	えんがる高齢者スポーツセンター	S	1,430	1997	22	長期維持管理	小規模	維持保全	個別改修により維持	維持保全			活用方針再検討						
24	生田原スポーツセンター	生田原スポーツセンター	RC	2,081	1978	41	維持管理	中規模	用途廃止	大規模改修が発生した場合は廃止を検討。廃止の場合、学校体育館の活用を検討	利用検討			活用方針再検討						
25	生田原水泳プール	生田原水泳プール	S	712	1987	32	維持管理	中規模	用途廃止	小中学校授業での利用が主であり大規模改修が発生した時点で統廃合を検討	利用検討			活用方針再検討						
26	安国水泳プール	安国水泳プール	S	731	1990	29	中長期維持管理	小規模	利用検討	小中学校授業での利用が主であり大規模改修が発生した時点で統廃合を検討	利用検討			活用方針再検討						
27	丸瀬布武道館	丸瀬布武道館	W	328	1965	54	維持管理	中規模	維持保全	利用者が少ないため大規模改修が発生した時点で統廃合を検討	利用検討			活用方針再検討						
28	丸瀬布多目的屋内運動施設	丸瀬布多目的屋内運動施設	S	1,371	1994	25	中長期維持管理	中規模	利用検討	個別改修により維持	維持保全		部位修繕			大規模改造			活用方針再検討	
29	丸瀬布水泳プール	丸瀬布水泳プール	RC	666	1974	45	維持管理	大規模	用途廃止	小中学校授業での利用が主であり大規模改修が発生した時点で統廃合を検討	利用検討			活用方針再検討						
30	白滝水泳プール	白滝水泳プール	S	450	1970	49	中長期維持管理	大規模	維持保全	小中学校授業での利用が主であり大規模改修が発生した時点で統廃合を検討	利用検討			活用方針再検討						
31	白滝柔剣道場	白滝柔剣道場	RC	523	1969	50	中長期維持管理	中規模	維持保全	利用者が少ないため大規模改修が発生した時点で統廃合を検討	利用検討			活用方針再検討						
32	えんがる球場	メインスタンド	RC	1,135	1996	23	中長期維持管理	小規模	更新検討	個別改修により維持又は大規模改修	維持保全	大規模改造	大規模改造			大規模改造	大規模改造			
33	えんがるテニスコート	管理棟	RC	145	1997	22	中長期維持管理	小規模	更新検討	将来的に規模縮小は検討	更新検討		大規模改造						大規模改造	

第7章 長寿命化計画の継続的運用方針

1 情報基盤の整備と活用

情報の整備は、過去の改修履歴、故障の発生状況等をデータベースとして蓄積することとします。

データベースは、法定点検等の結果等、継続的な点検結果に基づいて、適切に更新を行います。

2 推進体制等の整備

社会教育施設の所管課である教育委員会を中心に、本計画を含む社会教育施設のマネジメントを行っていきます。また、必要に応じて全庁的な体制で対応を図っていきます。

3 フォローアップ

計画の内容については、今後の財政状況や環境の変化に応じて、概ね5年ごとに見直しを行うこととします。

また、本計画の進捗状況については、議会や町民に対し随時情報提供を行い、町全体で認識の共有化を図ります。